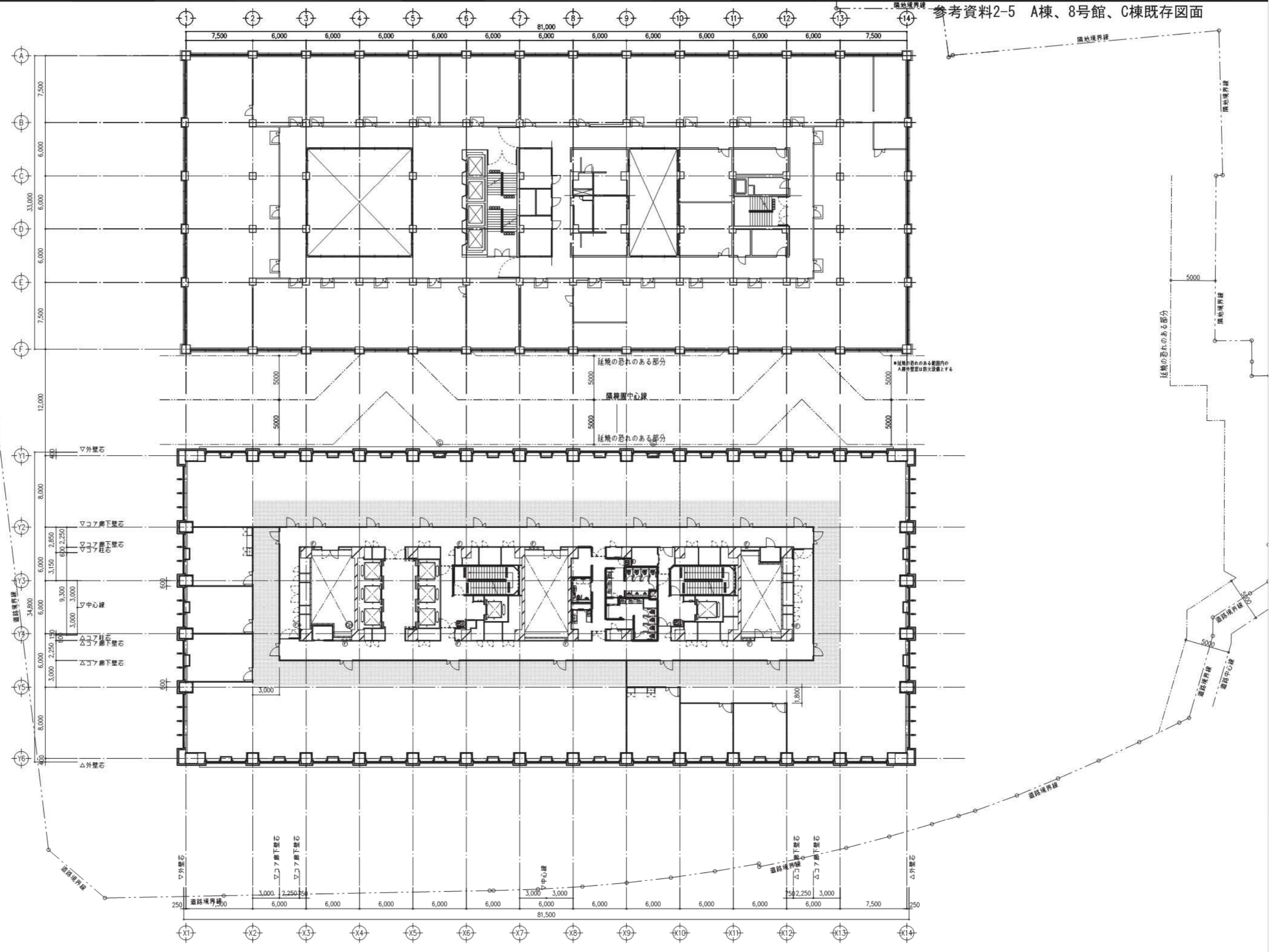


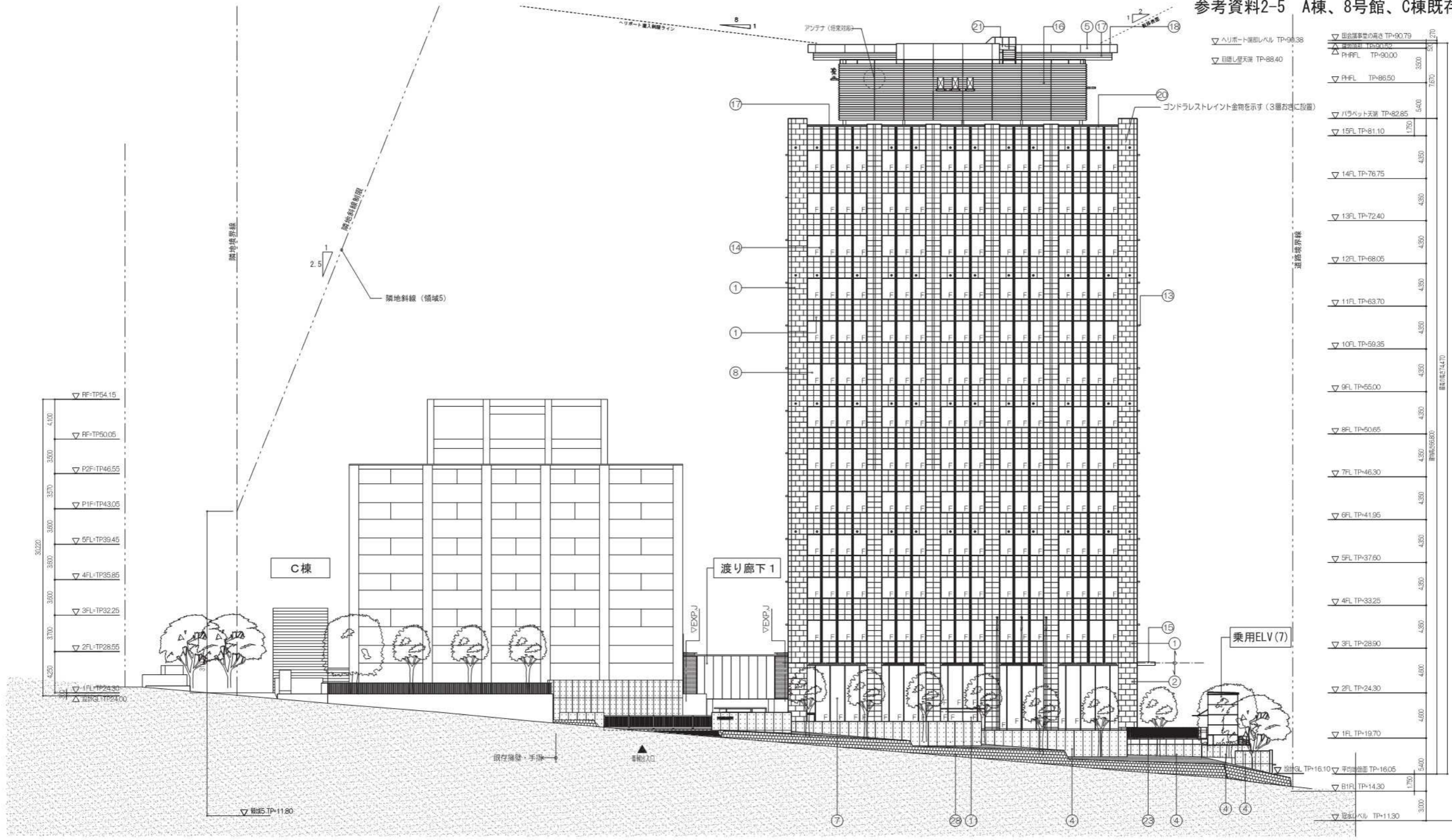
- 建築凡例**
- DS ダクトスペース
 - PS バイブシャフト
 - EPS 電気配管シャフト
 - CH 煙突
 - ELV エレベーター
 - ESC エスカレーター
 - SS シャッター
 - SS (特/防) 特定耐火設備 / 耐火設備シャッター
 - EXP.J 14Kのガス配管
 - EW 断熱壁
 - 一般扉
 - 非常用扉
 - 点検口
 - 鉄筋コンクリート壁
 - ALC壁
 - 軽集積骨間仕切壁
- 図種凡例**
- R 壁型ルーフフレイン
 - R 構引ルーフフレイン
 - 壁
 - 柱
 - 天井
 - △ 床
 - ▽ 床下
 - ▽ 外壁
 - △ 外壁
- 床レベル凡例**
- ±0 仕上天棚レベル
 - 5 スラブ天棚レベル
- 外構レベル凡例**
- ±0 凡よりのレベルを示す
 - <-100> 設計GLよりのレベルを示す
 - 既存地盤レベルを示す
 - ▽ 設計地盤レベルを示す
 - ▽ 設計地盤レベル: TP±16.05
 - ▽ 設計GL: TP±15.00
 - ▽ 設計GL: 設計GL-7.00
- 方位**
-

参考資料2-5 A棟、8号館、C棟既存図面



A棟・8号館基準階平面図

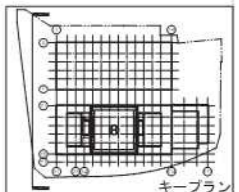
参考資料2-5 A棟、8号館、C棟既存図面



・：ゴンドラケーシング止め (レセプトピン) を示す



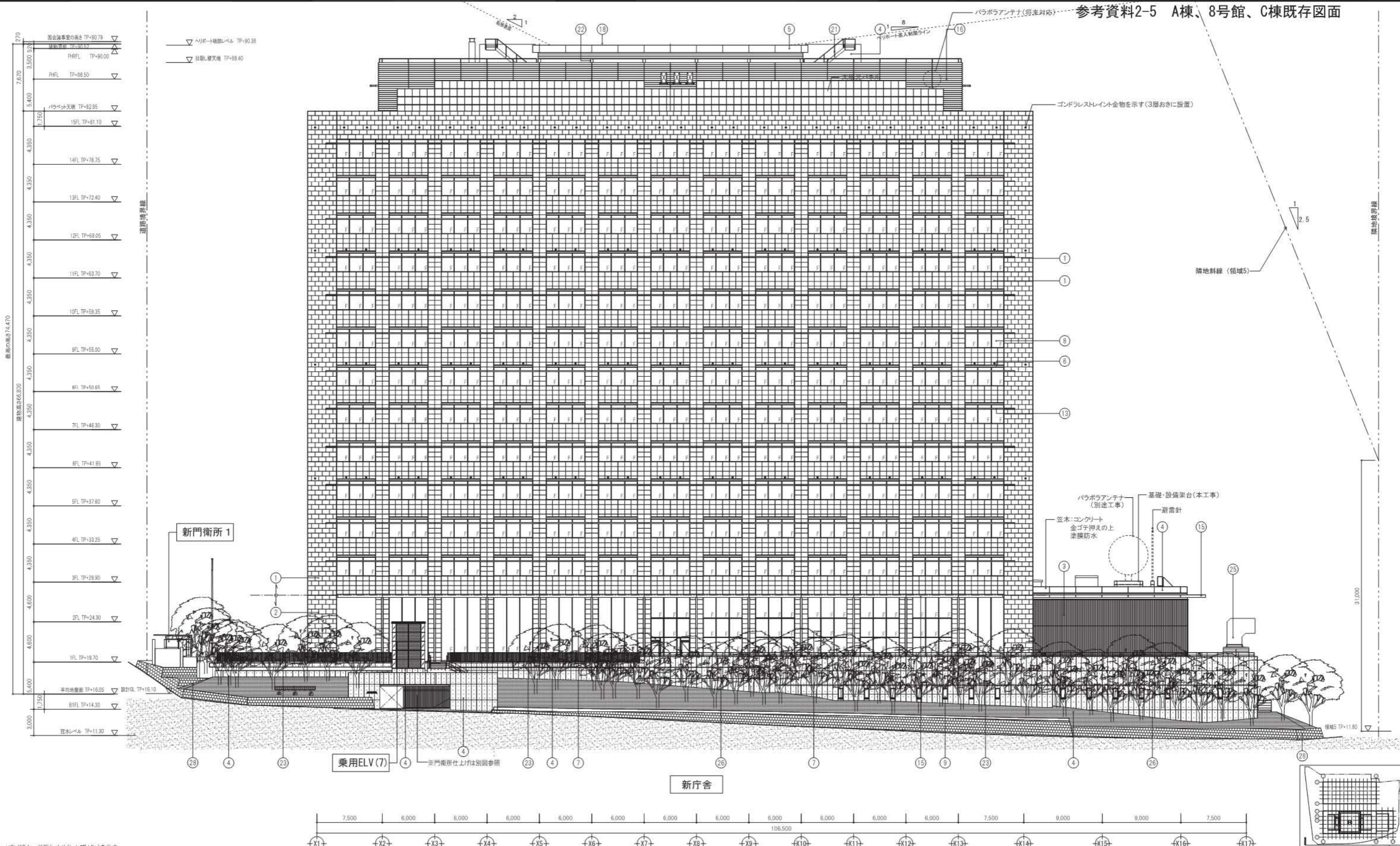
既存範囲を示す



記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
①	外壁 外国産花崗岩打込PC型枠	⑥	水平庇 (基準階窓上) PC版水性シリケート塗装	⑩	アルミガラリ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑮	大庇 アルミ複合板 耐候性塗料焼付塗装	⑳	PC版頂部 ウレタン塗膜防水
②	外壁 外国産花崗岩 (乾式石貼り工法)	⑦	アルミカーテンウォール アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 スチール方立 フッ素樹脂塗装	⑪	ステンレス建具 ステンレス化粧強化ガラス引分自動扉	⑯	有孔折板 (既製品) ポリエステル樹脂粉体塗装	㉑	屋外階段 鉄骨造 溶融亜鉛めっき。手摺：スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
③	外壁 押出成形セメント板 t60 フッ素樹脂塗装 (リップ付)	⑧	基準階アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑫	スチール建具 ボンデ鋼板ジクロロメート処理 SOP 小庇付き	⑰	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	㉒	鉄骨柱 溶融亜鉛めっき
④	外壁 化粧打放しコンクリート 撥水剤塗布 (ランデックスコート程度)	⑨	アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑬	水平フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 (ファインマットグレー) ※壁面設置体兼用	⑱	柱木 アルミ型材 (既製品) 陽極酸化塗装複合皮膜 ※壁面設置体兼用	㉓	手摺 スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
⑤	PC版 水性シリケート塗装			⑭	垂直フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 (ファインマットグレー) ※壁面設置体兼用	⑲	ALC板 防水型複合塗材E	㉔	手摺 スチール溶融亜鉛めっき

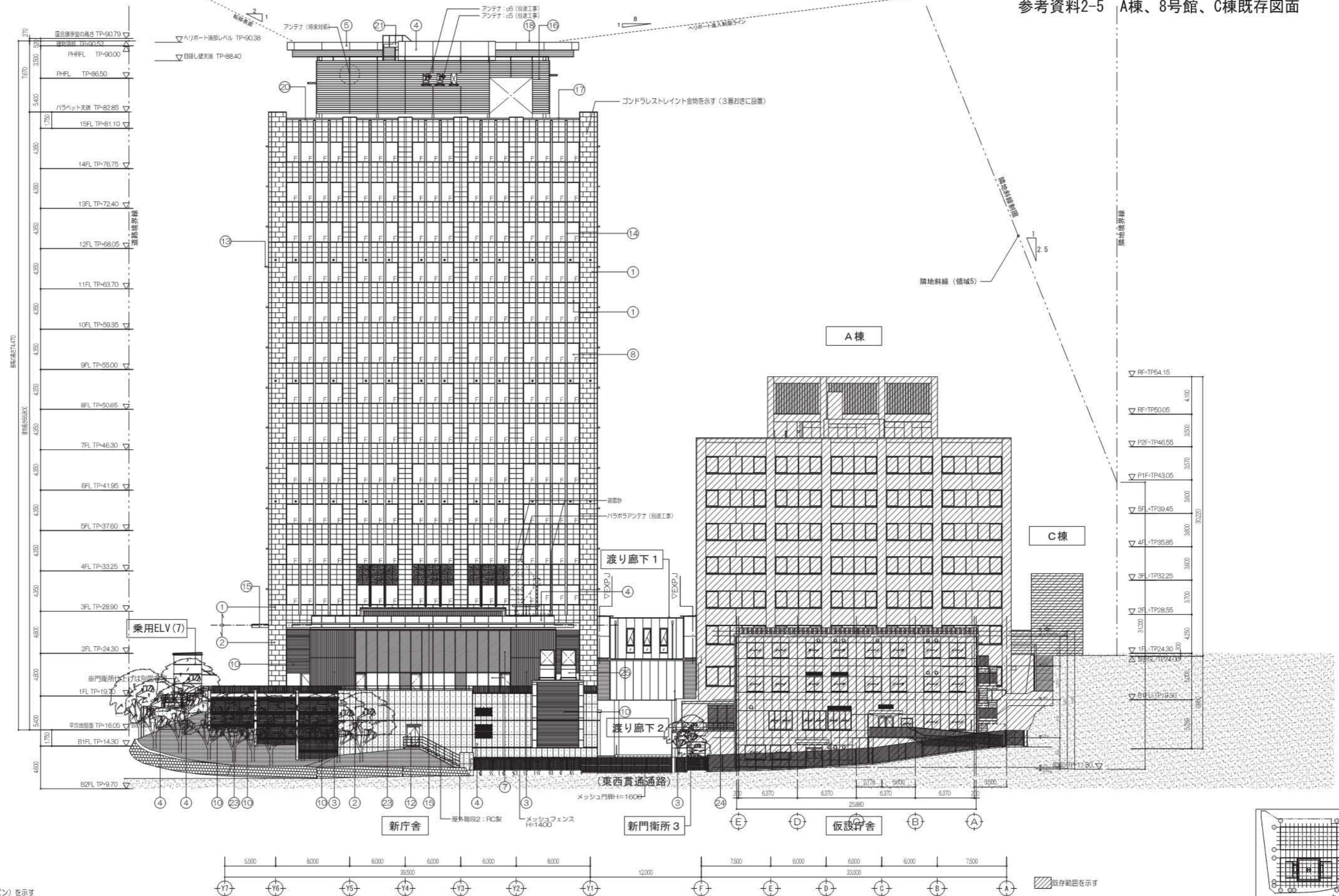
※ガラスはガラス厚案内図参照 ※外壁石種は石種案内図参照

中央合同庁舎第8号館整備等事業		新庁舎等	A-201
西側立面図		完成図	049
		日付	14.03.24
		縮尺	1:200(A1)/1:400(A3)
			355



・:ゴンドラケージ振れ止め(レセプトピン)を示す

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
①	外壁 外国産花崗岩打込PC型種	⑥	水平庇(基準階窓上) PC板水性シリケート塗装	⑩	アルミガラリ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑮	大庇 アルミ複合板 耐候性塗料焼付塗装	⑳	PC板頂部 ウレタン塗膜防水
②	外壁 外国産花崗岩(乾式石貼り工法)	⑦	アルミカーテンウォール アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 スチール方立 フッ素樹脂塗装	⑪	ステンレス建具 ステンレス化粧板付強化ガラス引分自動扉	⑯	有孔折板(既製品) ポリエステル樹脂粉末塗装	㉑	屋外階段 鉄骨造 溶融亜鉛めっき、手摺:スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
③	外壁 押出成形セメント板160 フッ素樹脂塗装(リブ付)	⑧	基準階アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑫	スチール建具 ボンデ鋼板ジクロロメート処理 SOP 小此付き	⑰	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	㉒	鉄骨柱 溶融亜鉛めっき
④	外壁 化粧打放しコンクリート 撥水剤塗布(ランデックスコート程度)	⑨	基準階アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑬	水車フィン アルミ押出型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜(ファインマツグレー) ※壁面耐震体兼用	⑱	笠木 アルミ型材(既製品) 陽極酸化塗装複合皮膜 ※避雷導体兼用	㉓	手摺 スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
⑤	PC板 水性シリケート塗装			⑭	鉛鉛バー アルミ押出型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜(ファインマツグレー) ※壁面耐震体兼用	⑲	ALC版 防水塗膜複合塗材E	㉔	手摺 スチール溶融亜鉛めっき



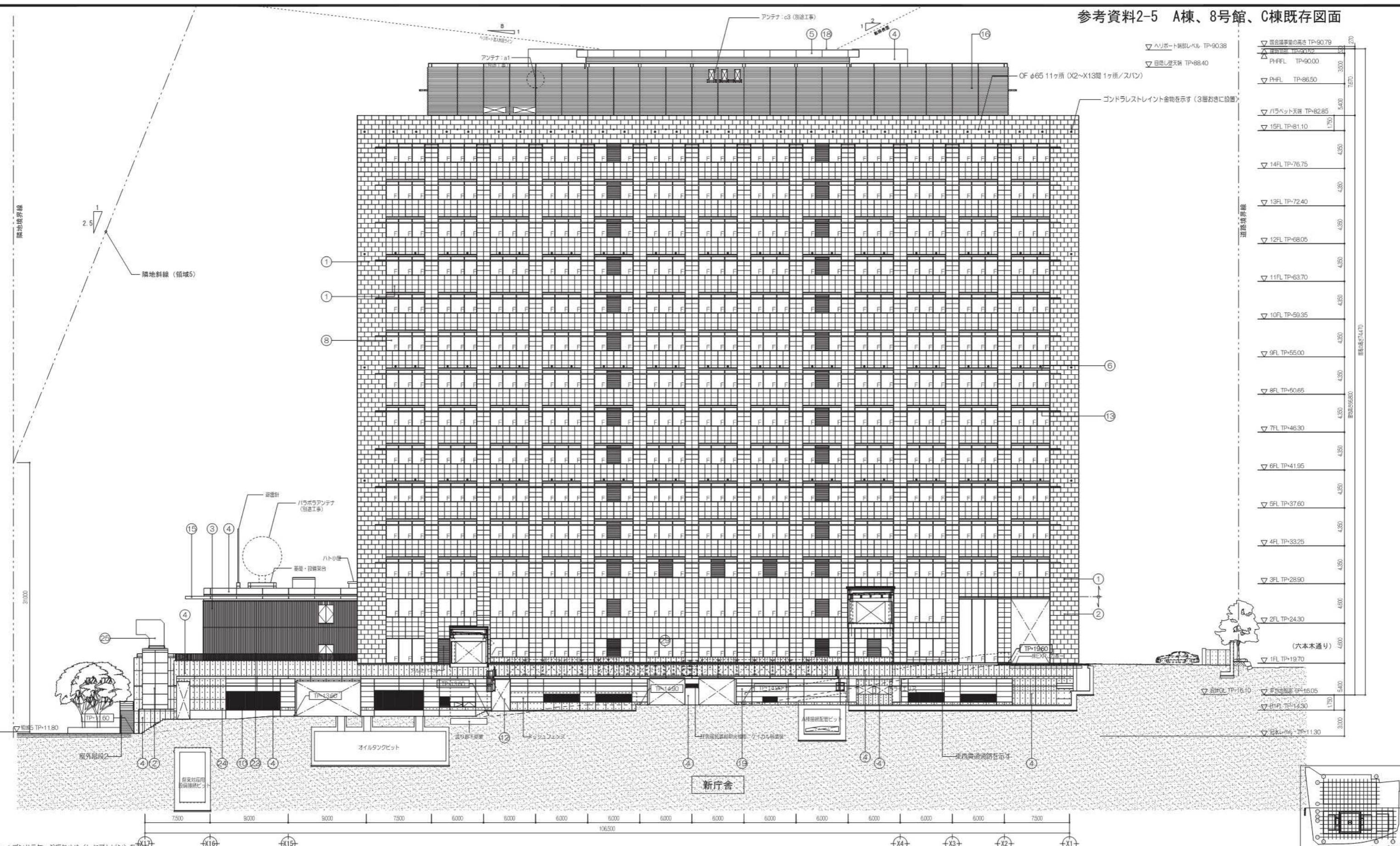
記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
①	外壁 外国産花崗岩打込PC型枠	⑥	水平庇(基準階窓上) PC防水性シリケート塗装	⑩	アルミガラリ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑬	大庇 アルミ複合板 耐候性塗料焼付塗装	⑲	PC版頂部 ウレタン塗膜防水
②	外壁 外国産花崗岩(乾式貼り工法)	⑦	アルミカーテンウォール アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 スチール方立 フッ素樹脂塗装	⑪	ステンレス建具 ステンレス化粧強化ガラス引分自動扉	⑭	有孔折板(既製品) ポリエステル樹脂粉体塗装	⑳	屋外階段 鉄骨造 溶融亜鉛めっき。手摺:スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
③	外壁 押出成形セメント板 t60 フッ素樹脂塗装(リブ付)	⑧	基準階アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑫	スチール建具 ボンチ橋板ジクロロメート処理 SOP 小庇付き	⑮	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	㉑	鉄骨柱 溶融亜鉛めっき
④	外壁 化粧打放しコンクリート 撥水剤塗布(ランテックスコート程度)	⑨	アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑬	水平フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜(ファインマットグレー) ※壁面遮光体兼用	⑯	笠木 アルミ型材(既製品) 陽極酸化塗装複合皮膜 ※避雷帯体兼用	㉒	手摺 スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
⑤	PC版 水性シリケート塗装			⑭	垂直フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜(ファインマットグレー) ※壁面遮光体兼用	⑰	ALC版 防水型複合塗材E	㉓	石積み境壁 間知石積み(一部既存石積み再利用)

※仮設庁舎及び仮設倉庫は現状無いものとする。

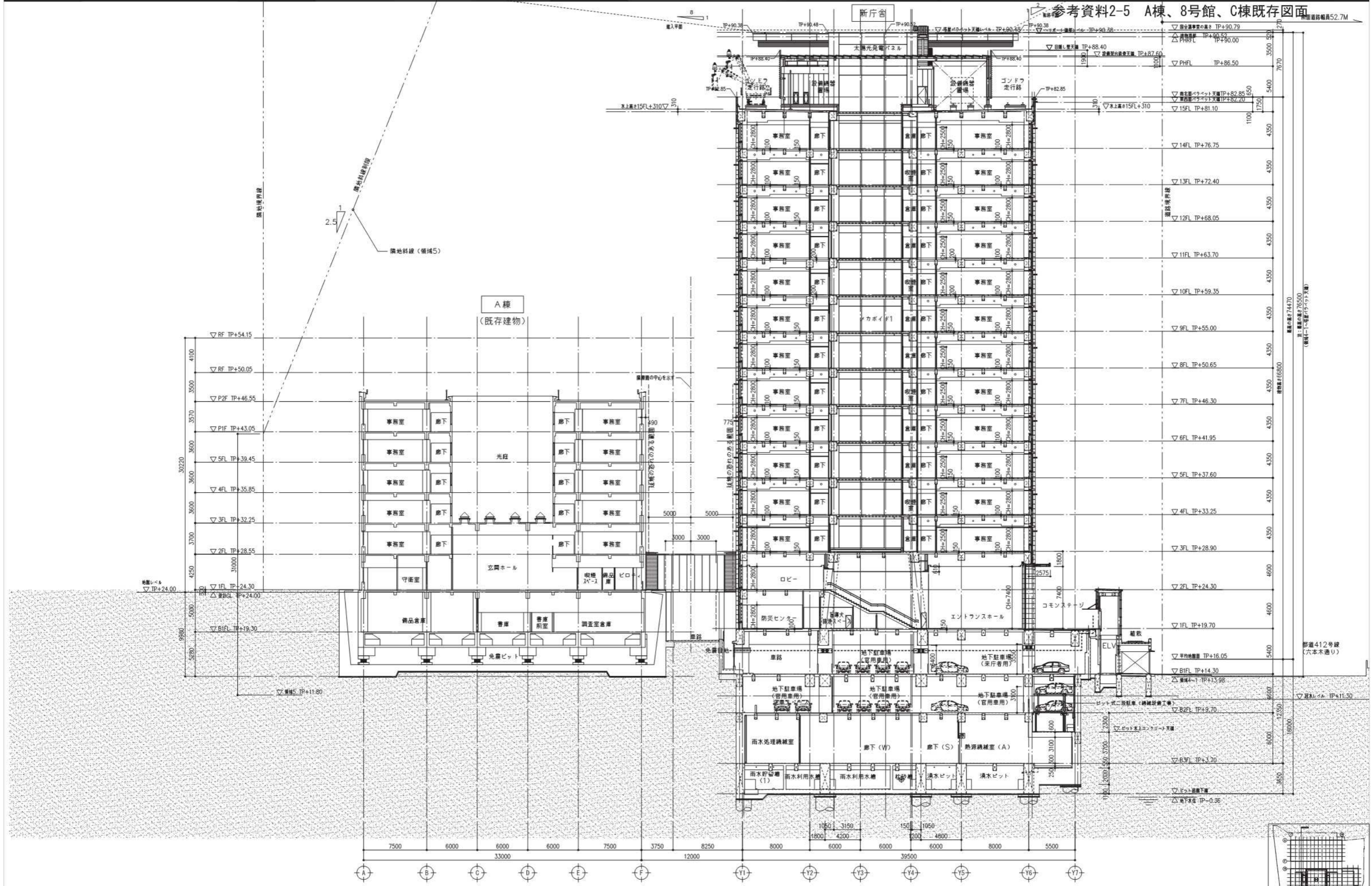
※ガラスはガラス厚案内図参照 ※外壁石積みは石積み案内図参照

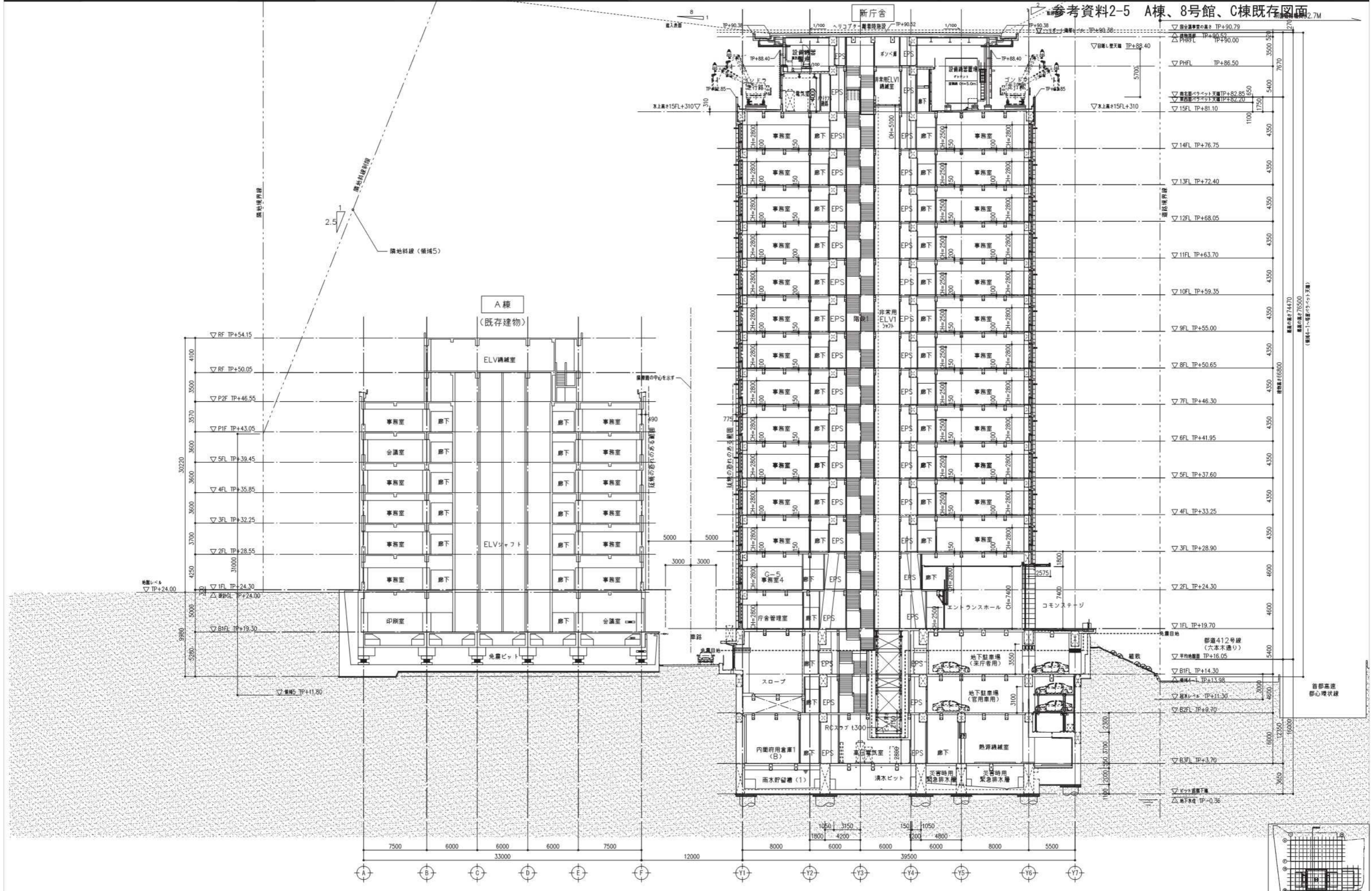
中央合同庁舎第8号館整備等事業
 新庁舎等
 実施設計図
 051
 東側立面図
 14.03.24
 1:200(A1)/1:400(A3)
 A-203
 355

参考資料2-5 A棟、8号館、C棟既存図面

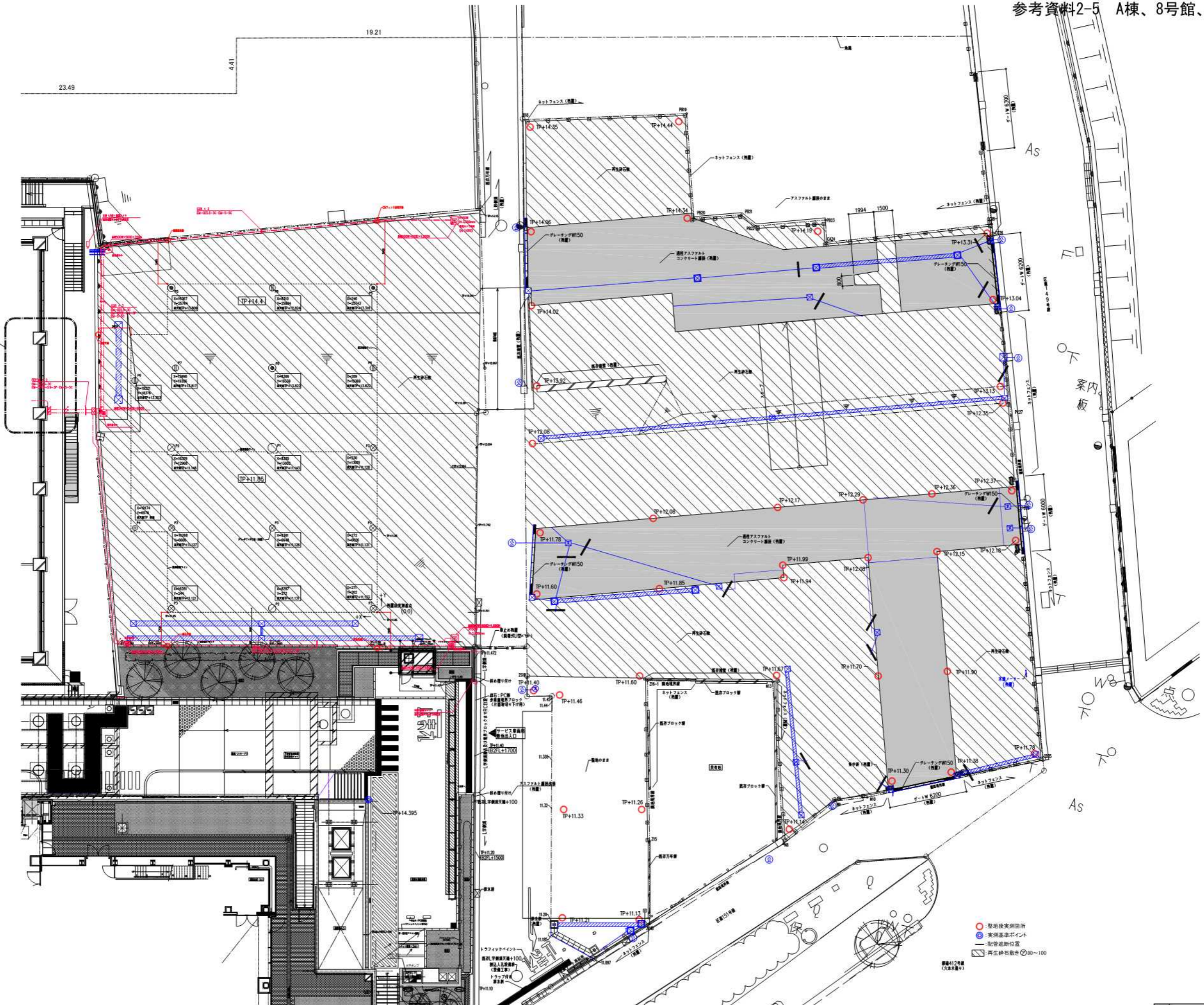


記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
①	外壁 外国産花崗岩打込PC型枠	⑥	水平窓 (基準階窓上) PC版水性シリケート塗装	⑩	アルミガラリ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑮	大庇 アルミ複合板 耐候性塗料焼付塗装	⑳	PC版頂部 ウレタン塗膜防水
②	外壁 外国産花崗岩 (乾式貼り工法)	⑦	アルミカーテンウォール アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 スチール方立 フッ素樹脂塗装	⑪	ステンレス建具 ステンレス化粧強化ガラスSI分自動扉	⑯	有孔折板 (既製品) ポリエステル樹脂粉体塗装	㉑	屋外階段 鉄骨造 溶融亜鉛めっき。手摺：スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
③	外壁 押出成形セメント板 t60 フッ素樹脂塗装 (リブ付)	⑧	基礎階アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑫	スチール建具 ボンデ鋼板シンクロメート処理 SOP 小庇付き	⑰	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	㉒	鉄骨柱 溶融亜鉛めっき
④	外壁 化粧打込コンクリート 撥水剤塗布 (ランデックスコート程度)	⑨	アルミサッシュ アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜	⑬	水平フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 (ファインマットグレー) ※壁面遮光体兼用	⑱	柱木 アルミ型材 (既製品) 陽極酸化塗装複合皮膜 ※遮光体兼用	㉓	手摺 スチール溶融亜鉛めっき リン酸処理
⑤	PC版 水性シリケート塗装			⑭	垂直フィン アルミ型材 着色陽極酸化塗装複合皮膜 (ファインマットグレー) ※壁面遮光体兼用	⑲	ALC版 防水型複合塗材E	㉔	手摺 スチール溶融亜鉛めっき

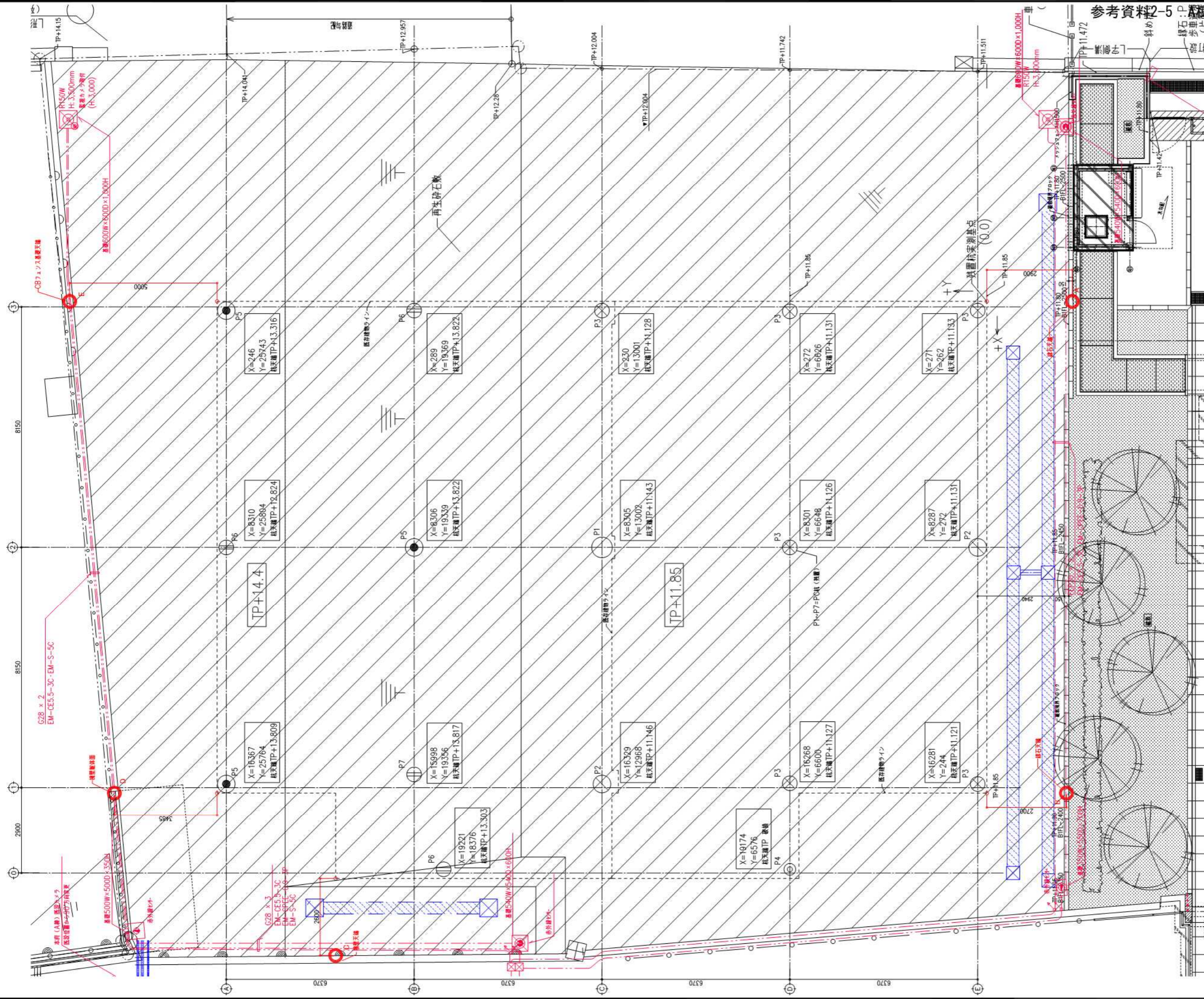




本府外壁周り改修範囲
A-05図参照



口座名	中央合同庁舎第3号館	巻引番号		図面番号	A-01
所在	千代田区水町1-6-1	図面の名称	仮設庁舎等 解体完了後棟図	縮尺	1/150
調査年月日	平成27年6月30日	調査者	官職又は資格 国土交通技官	氏名	

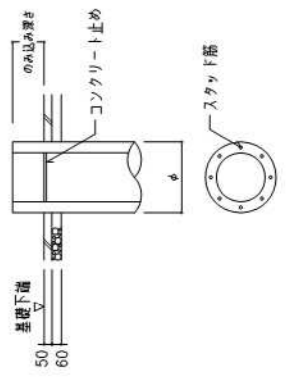


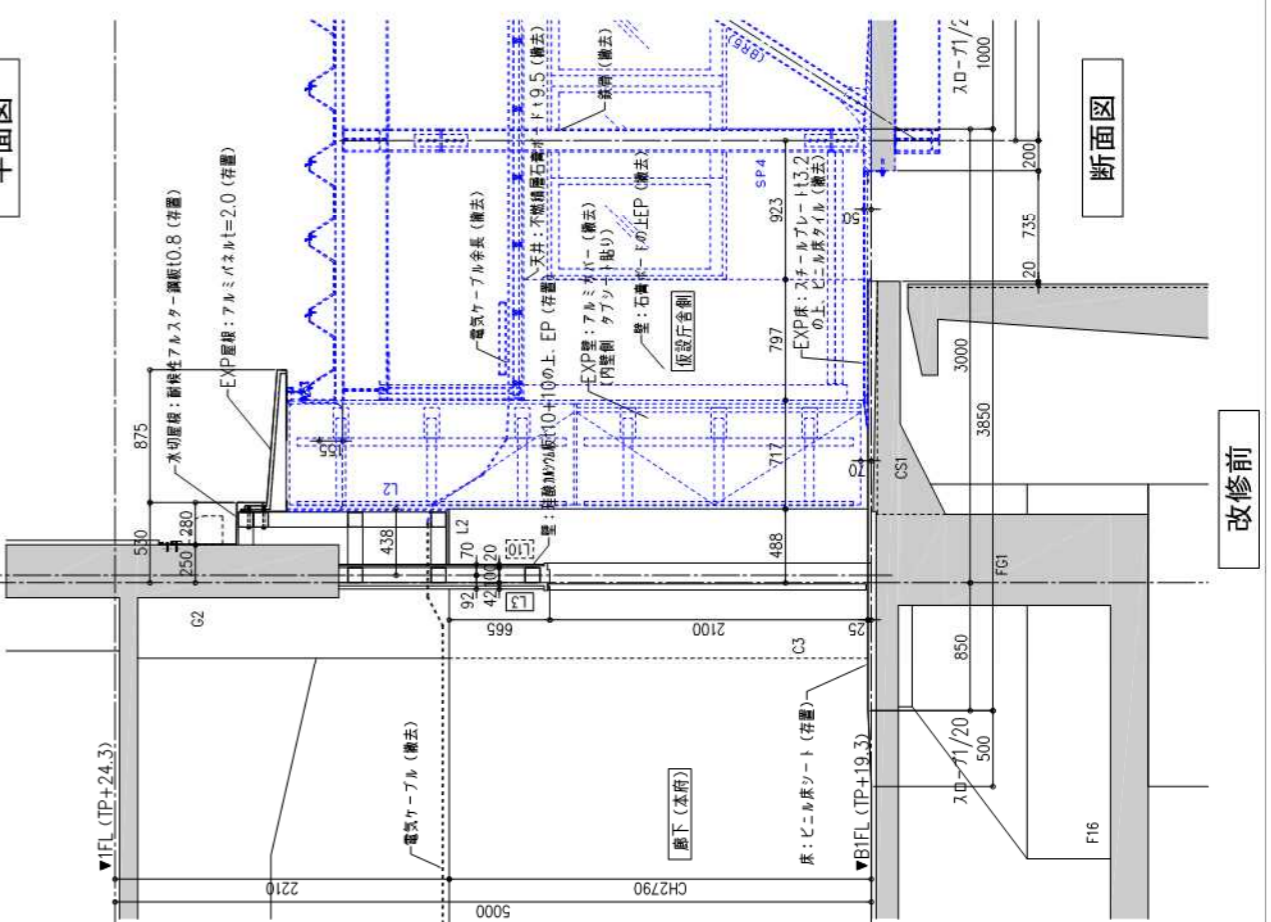
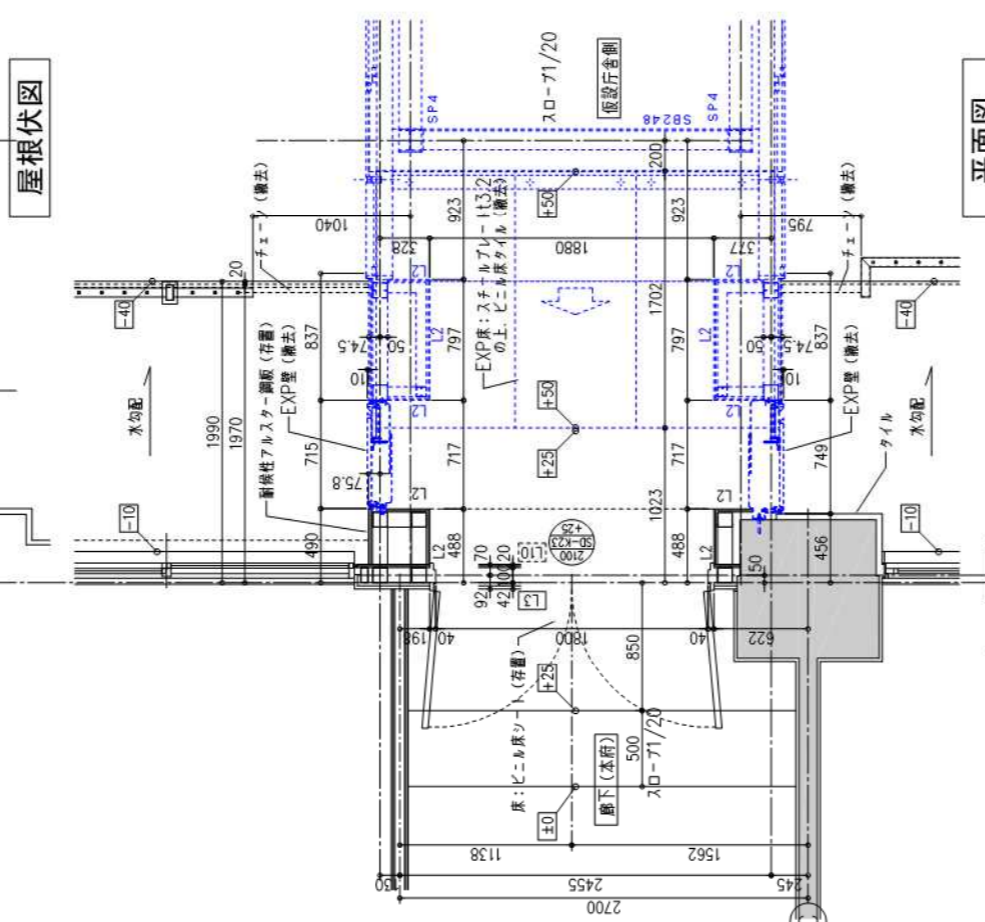
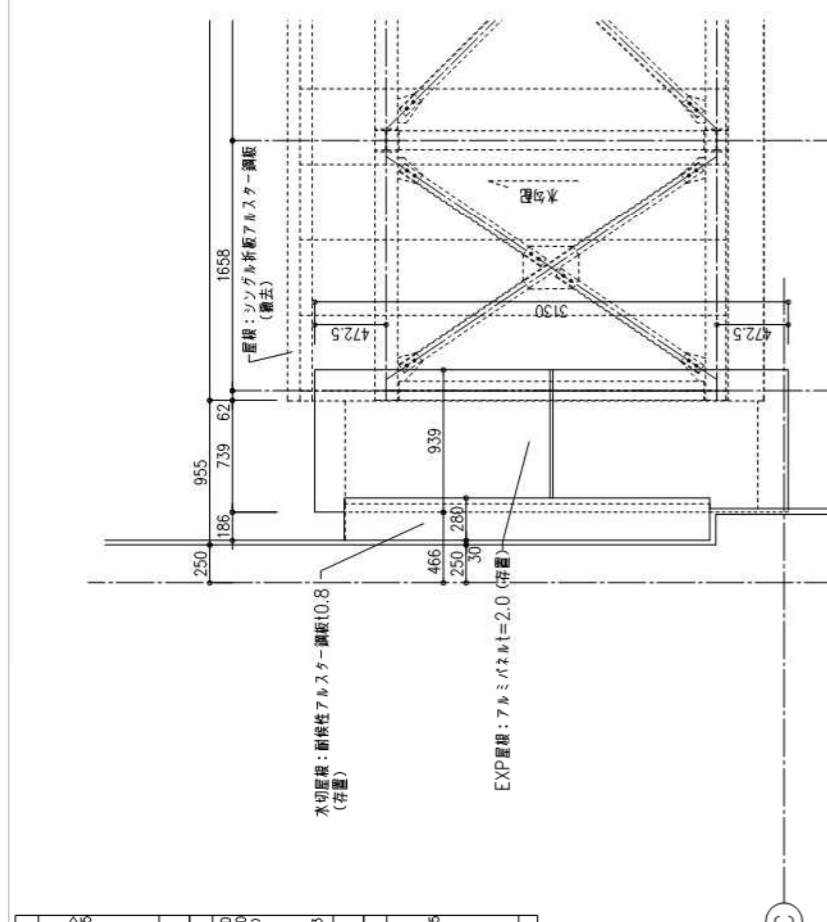
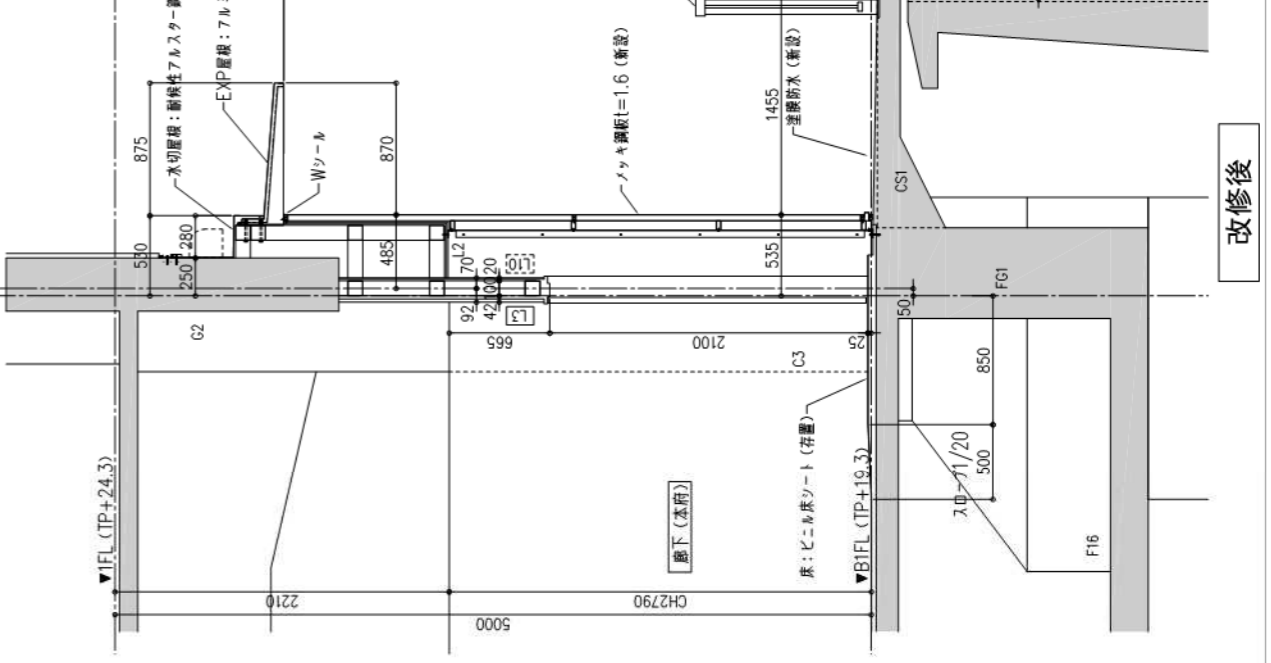
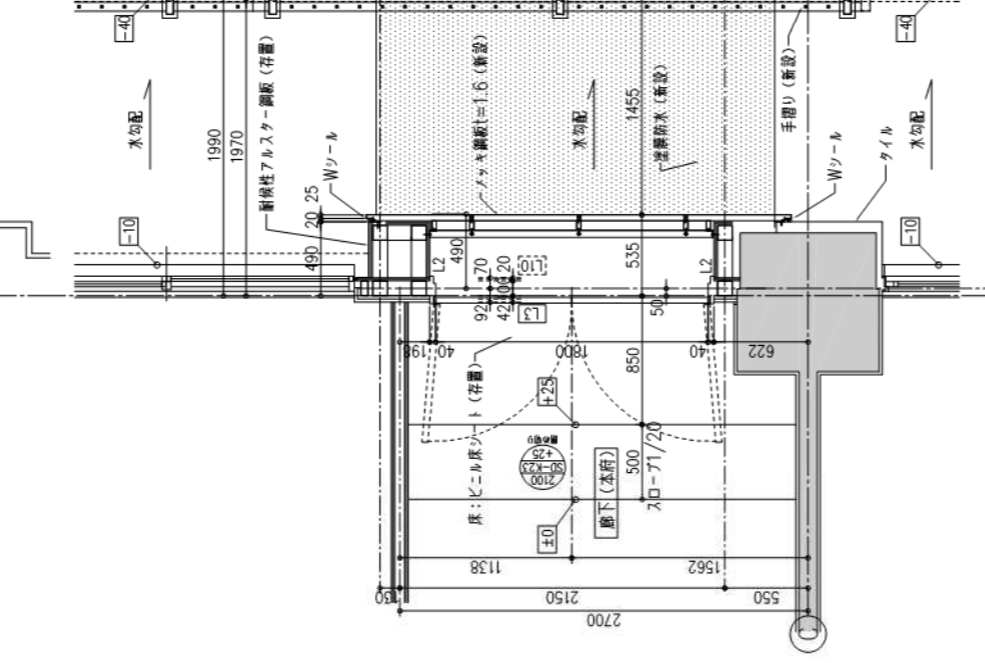
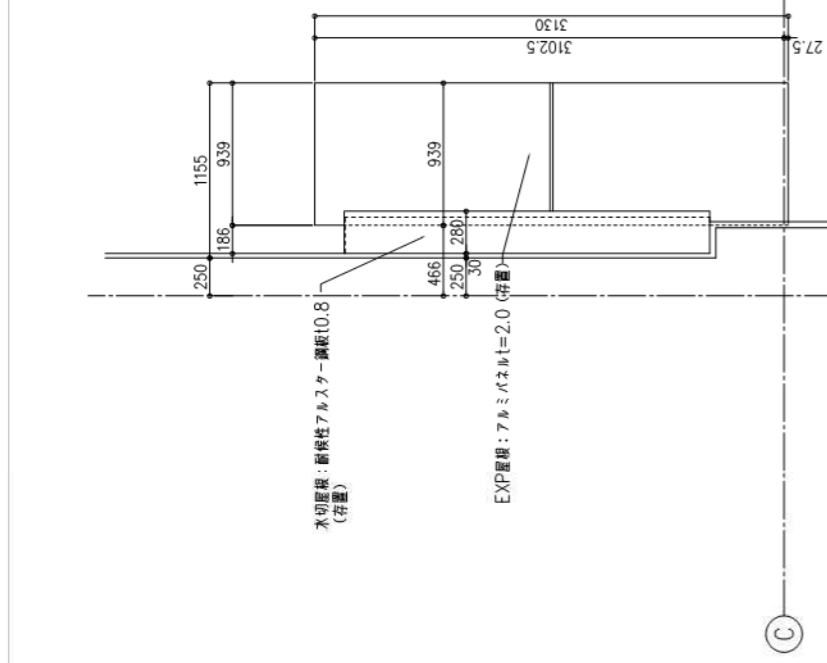
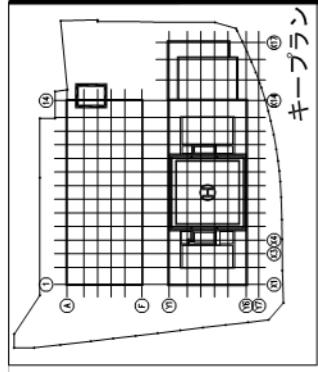
・施工方法は、NEWニーディング工法（粘着固定法使用）とする。
 ・杭間隔は、すべて、標準型とする。

杭仕様一覧表

符号	記号	杭径(φ)	長さ	上杭	下杭	長所許容抗力(KN)	杭本数
P1	○	700φ	10m	MS-hi (A層)	MS-hi (A層)	2100	1
P2	⊙	600φ	10m	MS-hi05 (C層)	MS-hi (A層)	1700	2
P3	⊗	500φ	10m	DAM105 (A層-D22 (PRC=6m))	MS-hi (A層)	1300	6
P4	⊕	400φ	10m	DAM105 (A層-D22 (PRC=5m))	MS-hi (A層)	900	1
P5	⊖	600φ	12m	DAM105 (A層-D29 (PRC=9m))	MS-hi (A層)	1900	3
P6	⊗	500φ	12m	DAM105 (A層-D25 (PRC=7m))	MS-hi (A層)	1400	4

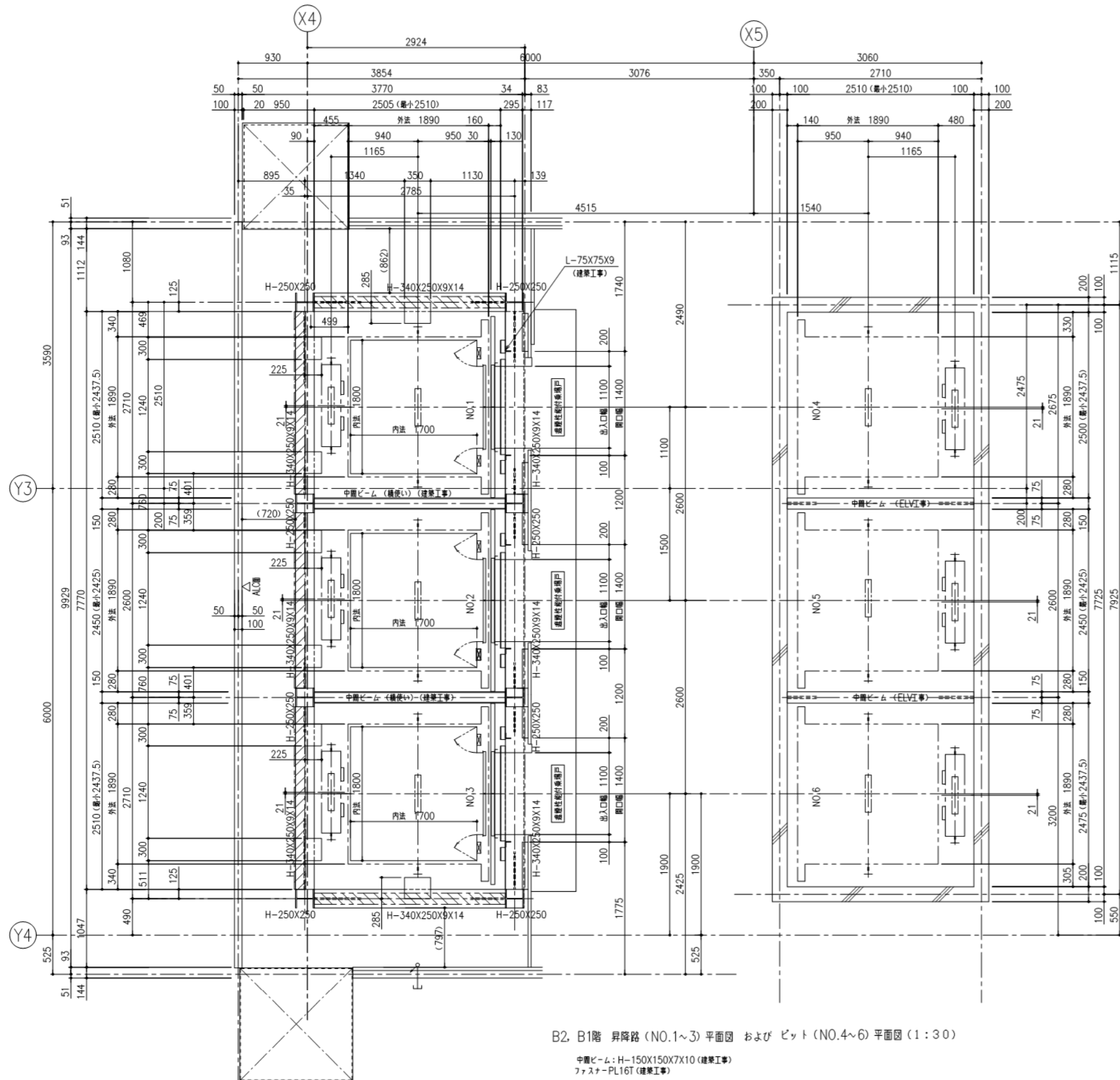
符号	杭径(φ)	のみ込み
P1	700	100
P2	600	100
P3	500	100
P4	400	100
P5	600	100
P6	500	100





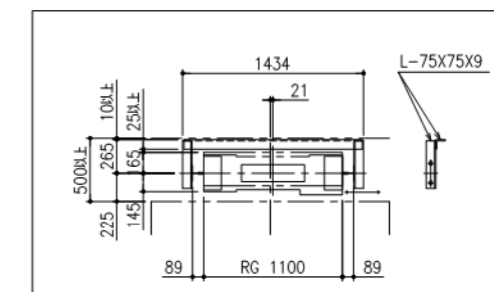
L3 (IH耐火)	PR19.5	55.5	31.5
PR12.5	55.5	31.5	12.5+9.5
PR9.5	55.5	31.5	12.5+9.5
PR6.5	55.5	31.5	12.5+9.5
PR3.5	55.5	31.5	12.5+9.5
PR0.5	55.5	31.5	12.5+9.5

図名	中央合同庁舎第3号館	図番	A-05
所在	千代田区永田町1-6-1	縮尺	1/120
調整年月日	平成27年6月30日	調整者	国土交通技官



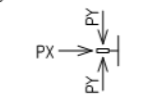
B2, B1階 昇降路 (NO.1~3) 平面図 および ピット (NO.4~6) 平面図 (1:30)

中間ビーム: H-150X150X7X10 (建築工事)
 ファスター: PL16T (建築工事)
 中間ビーム: H-150X150X7X10 (ELV工事)



タイプブラケット取付図

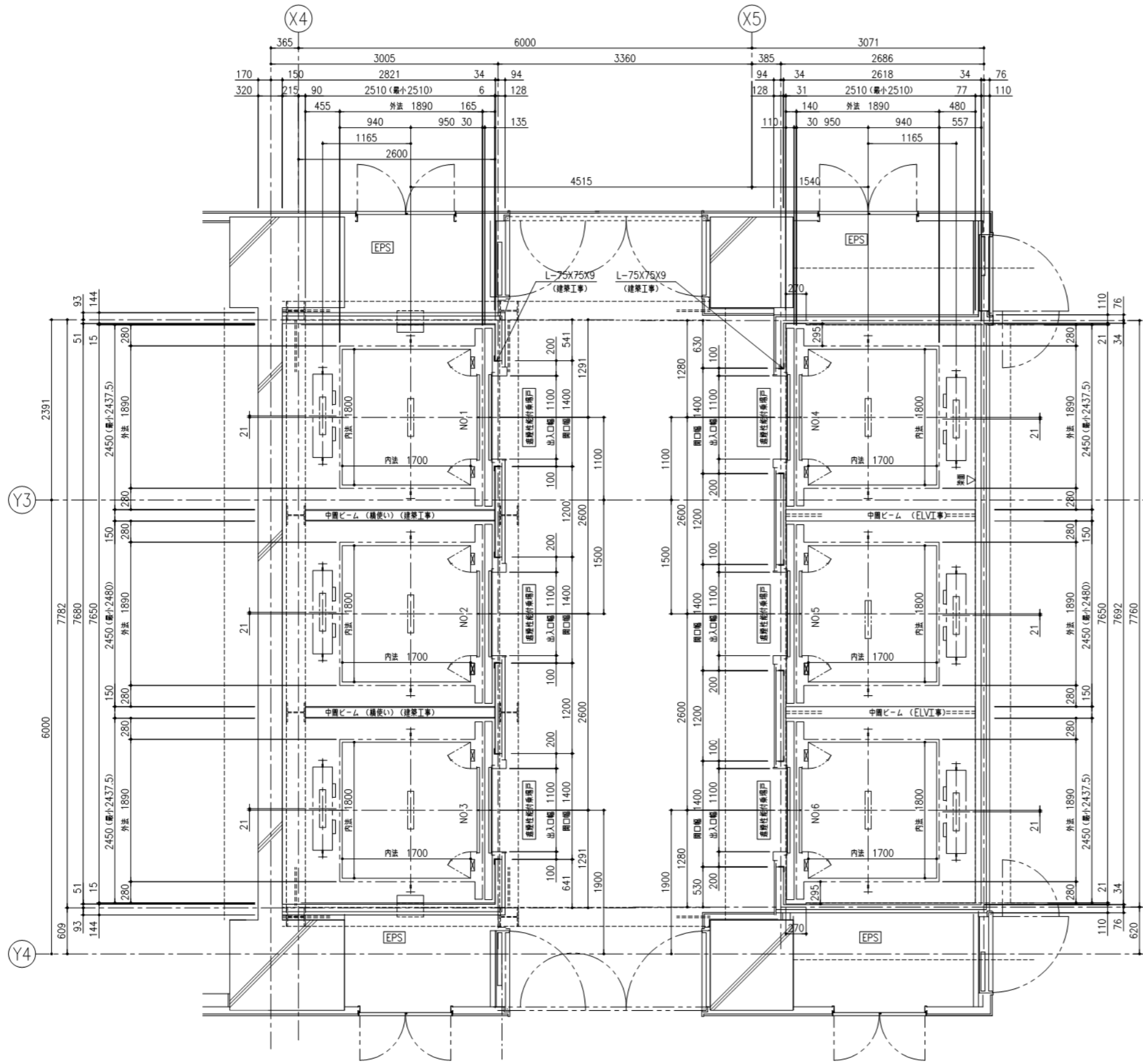
耐震クラス: S09



ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1~6	11800	5900	17300	8650

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

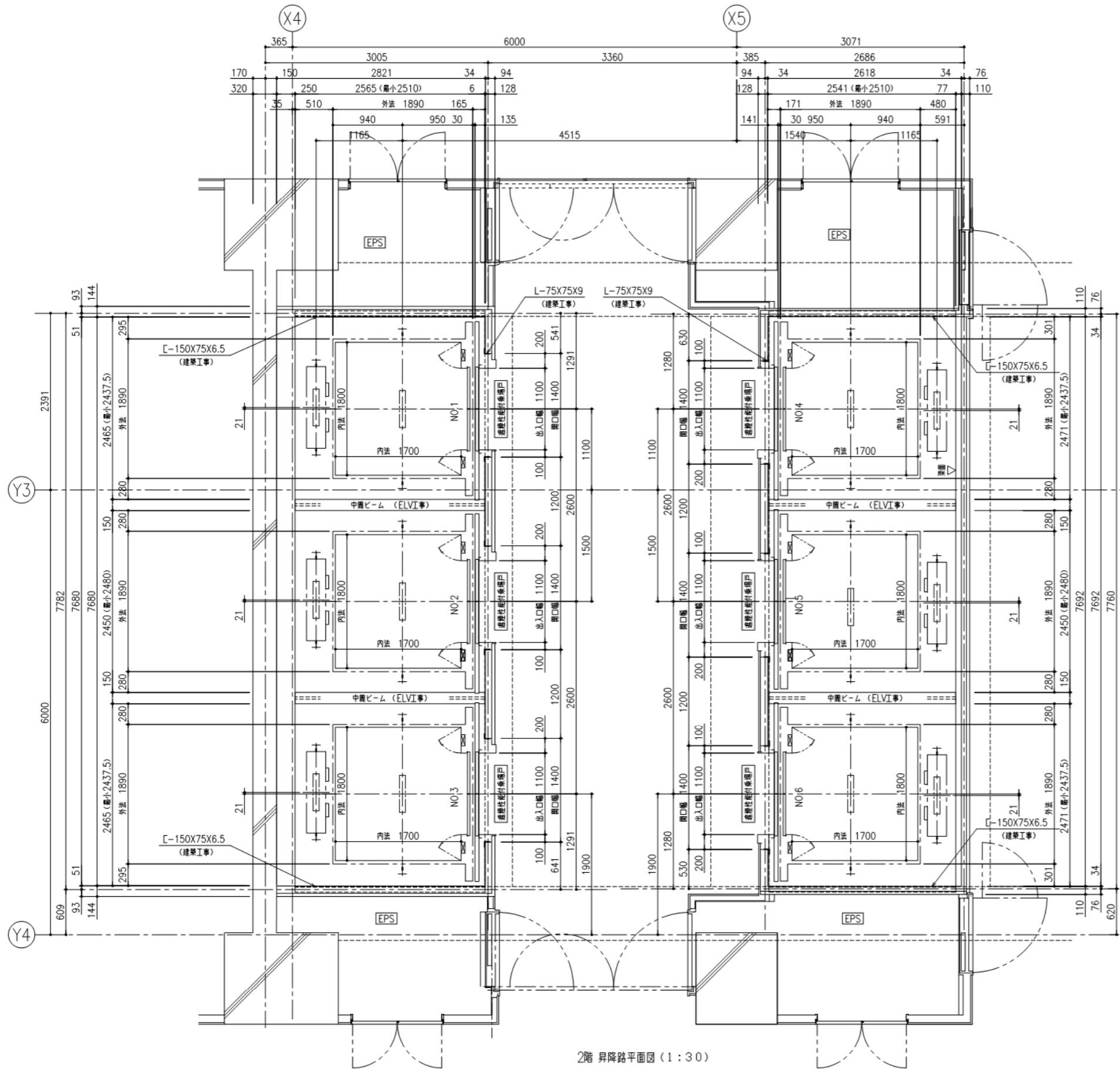
地震時建物に掛る荷重



1階 昇降路平面図 (1:30)

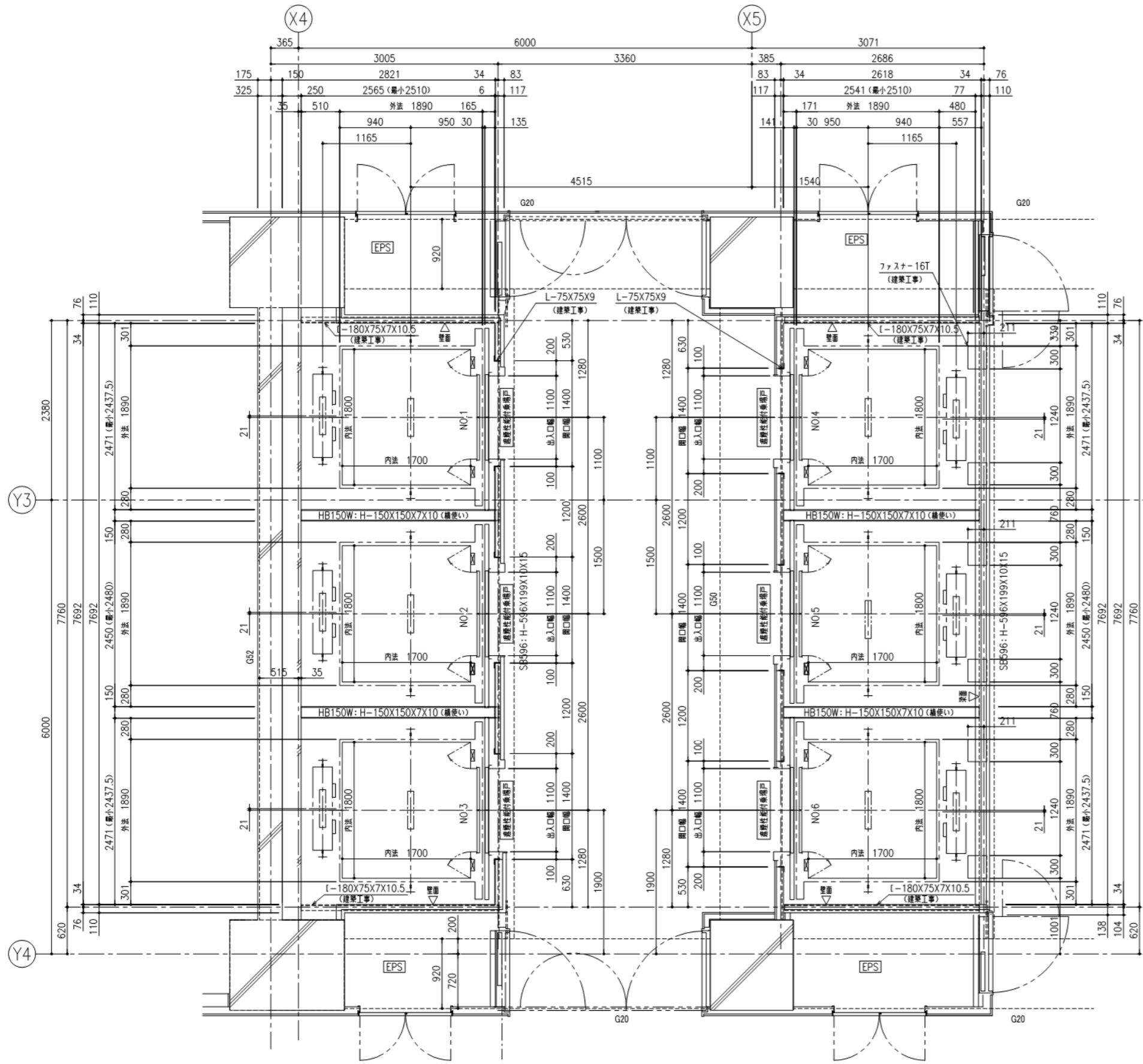
中層ビーム: H-150X150X7X10 (ELVI工事) (NO.4~6 ピット部のみ)
 中層ビーム: H-150X150X7X10 (建築工事)

	中央合同庁舎第8号館整備等事業	新庁舎等	Me-105
		完成図	391
		エレベーター詳細図 (3)	414
		日付 14.03.24	
		縮尺 2-5 1:30 (A1)/1:60 (A3)	



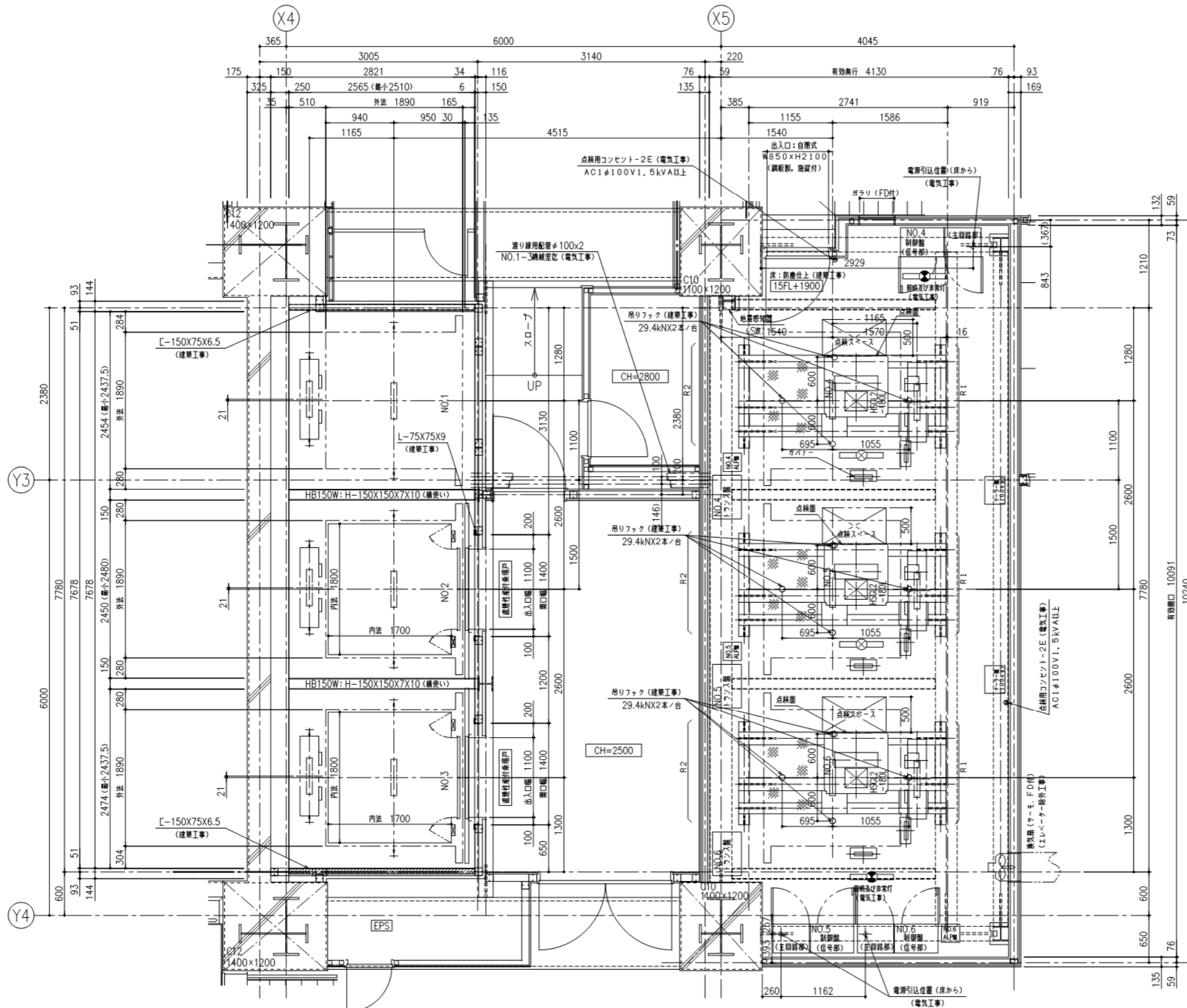
2階 昇降路平面図 (1:30)
 中層ビーム: H-150X150X7X10 (ELVI事)

			中央合同庁舎第8号館整備等事業	新庁舎等	Me-106	
				完成図	392	
				エレベーター詳細図(4)	目付 14.03.24	414
					縮尺 2-5 1:30(A1)/1:60(A3)	



3~14階 昇降路平面図 (1:30)

				新庁舎等	Me-107
				中央合同庁舎第8号館整備等事業	393
				エレベーター詳細図(5)	414
				目付 14.03.24 縮尺 2-5 1:30(A1)/1:60(A3)	



15階 昇降路 (NO.1~3) 平面図 および
 機械室 (NO.4~6) 平面図 (1:30)
 中間ビーム: H-150X150X7X10 (ELV工事)
 注) 換気設備は別途打合せ下さい。

マシンフック用スベア設置部分にはプレス
 を設けないこと。(床面から1.2m以内に設ける
 場合には、別途打合せ下さい)

全反力 (N) 本反力は一台分を示す

号機名	NO.4~6
R1	134000
R2	71000

工事区分表				
号機名	非NO.1	項目	工事名	建築 電気 空調 ELV
昇降路	1	○	昇降路の築造と修繕工事 1) 壁または柱は防雨なものとす 2) 昇降路の壁又は柱の出入口の戸は、任意の5cmの面にこれと直交する方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと	○
			各階出入口まわり壁の穴あけ工事 (出入口、押しボタン、かご位置表示灯など)	○
			エレベーター格付後のの壁、床、天井仕上げ補修工事	○
			三方栓、インジケータなどと壁間のすきま埋め工事	○
			三方栓、インジケータなどと壁間のすきま埋め工事(ロックカール詰め)	○
			ビット内防水仕上げ工事	○
			ビット仕上げ面の水平度は1/200以下	○
			ビットが深い場合の埋め戻し工事	○
			ビット点検用フックまたは梯子の設置工事	○
			ビット点検用コンセント設置工事	○
			インターホンならびにその他の機器用の配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備による)	○
			昇降路出入口側内壁(数階下および出入口上部)とかご前壁が125mm以上厚くなる場合のフェニックス架設工事	○
			昇降路内の中間ビーム設置工事(鉄骨階間)	○
			昇降路内の中間ビーム設置工事(鉄骨階間)	○
			三方栓、数層、ホールボタン、インジケータなどの固定用鋼材設置工事	○
			レールアラック、ドアハンガ取り付け用鋼材の設置及び塗装工事	○
			昇降路の壁面仕上げ工事	○
			昇降路の壁面仕上げ工事	○
			昇降路の壁面仕上げ工事	○
機械室	21	○	機械室の築造工事	○
			機械室床および出入口などの壁穴あけ工事または復旧工事	○
			機械室の出入口設置工事(鋼製 閉閉式 施設付)	○
			機械室の出入口が壁外に接する場合は底設置工事	○
			機械室に至る階段、通路の設置工事	○
			機械室の受電制御盤への動力電源、照明用電源および接地線の引込みならびに隠き込み工事 (配線サイズ、本数は電気設備による)	○
			機械室照明設備工事(停電灯含む)	○
			機械室点検用コンセント設置工事 (機械室内出入口周辺に設置)	○
			リモートメンテナンス用として電話中継機から機械室・昇降路・客用エレベーターまでの配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備による)	○
			機械室天井の検知器の設置工事 (機械室外部から保守点検可能な構造)	○
			機械室の配管およびマッパンビーム取付後の機械室床のコンクリート打ちおよび防塵塗装仕上げ工事	○
			監視用配管配線(詳細は監視設備仕様参照)	○
			機械室マッパンビーム受梁およびベース設置工事	○
			機械室の自然採光用窓が必要な場合の設置工事	○
			機械室のガラー設置工事	○
			機械室の換気扇設置工事	○
			天井のフックまたは吊りビーム取付	○
			換気扇入口仮設工事及び復旧工事	○
			機械室及び出入口扉の防音工事(吸音材・エアタイト戸)	○
その他	25	○	エレベーター部品搬入経路の確保	○
			エレベーター格付工事用の水、砂、セメントなどの供給	○
			エレベーター格付工事現場事務所および材料置場の確保	○
			エレベーター格付工事および運転調整用電力ならびに本設電源に切り替え後の運転調整用電力	○
			非常用電源・非常用動力用電源の電力系統分離工事	○
			エレベーター工事使用の場合の出入口およびかご内養生工事	○
			エレベーター工事使用後の調整費用	○
			昇降路内仮設足場の設置工事	○
			昇降路または機械室と居室が隣接する場合は居室側防音工事	○
			エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○
			塔内塗装仕上げ	○
			昇降路がガラスの場合の養生施工	○
			A/C継ぎ目の補修、セパボルトの撤去	○
			鉄骨柱の設置工事(地震時の引っかかり防止)	○
			出入口への雨水対策	○
			乗場出入口の補修	○
			第2機械室への保守点検用通路設置	○
			ビット点検用設置工事	○
			非常用エレベーターホール全階の避難経路仮設設置工事	○
非常用エレベーター乗場水勾配、排水溝、グレーチング施工	○			
機械室床下等の袋部の閉鎖切り施工	○			
放送(一般・非常)用配管配線 引込み位置: 機械室・昇降路	○			
自家発の高用電機用別用接点の支給 引込み位置: 機械室・昇降路・監視盤	○			
火災警報用接点の支給 引込み位置: 機械室・昇降路・監視盤	○			
防火ケーブル用同軸ケーブルの配線 引込み位置: 機械室制御盤	○			
乗場の防火フック(乗場点検点)の支給	○			

電気設備	
号機名	非NO.1 (予備電源付: 自家発電機(照明、換気扇付))
動力用電源	AC-GC 3φ 400V 50Hz 線サイズ×1回路(FPD) 線サイズ(mm ²) 22 36 60 最大引込距離(m) 189 279 415 MCB容量 60A トランス容量 21kVA 起動KVA 42KVA
照明用電源	AC-GC 1φ 100V 50Hz 5.5mm ² ×1回路2.0kVA
アース線	5.5mm ² (C種)
インターホン用配管配線	HP 0.9-7P
リモートメンテナンス用配管配線	HP 0.9-1P, 配管サイズφ25
ビット点検用コンセント	AC 100V 1.5kVA以上×1個(防水仕様) (ビット床面よりH=1500以内の出入口付近に設置)
機械室点検用コンセント	AC 100V 1.5kVA以上 (機械室出入口の周囲に設置)
自家発動力用電源	自家発電機切替後は、建屋電気設備側で設置 ※自家発電機が確立した後に切り替わる回路 起動入力 非NO.1 51kVA エレベーター起動時の瞬時電圧降下 17%以内 エレベーター起動後の電圧降下 起動後0.5秒以内に10%以内 自家発電機 ダンパー巻線付
一般兼非常放送用スピーカー用配管配線	HP 1.2-3C
監視用配管配線	FP1.2-20Cx1, HP0.9-20Px1
クーラー用電源	エレベーター動力電源から供給
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で行込み

換気設備	
号機名	非NO.1
機械室換気量	3600W
所要換気量	1500m ³ /h
換気扇	直径300mm(鋼板製 FDF付、サーモスイッチと連動) (床面から下地高さ 1800 未満の場合は保護ガード付とする)
ガラー	W× H (鋼板製 FDF付 防虫網付)
注意事項	機械室の最高室温を40℃以下に保つ換気設備を対角位置に2箇所設置

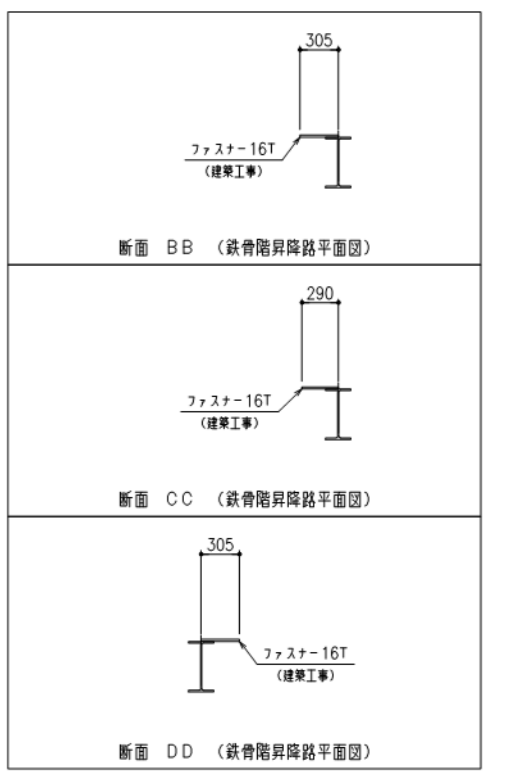
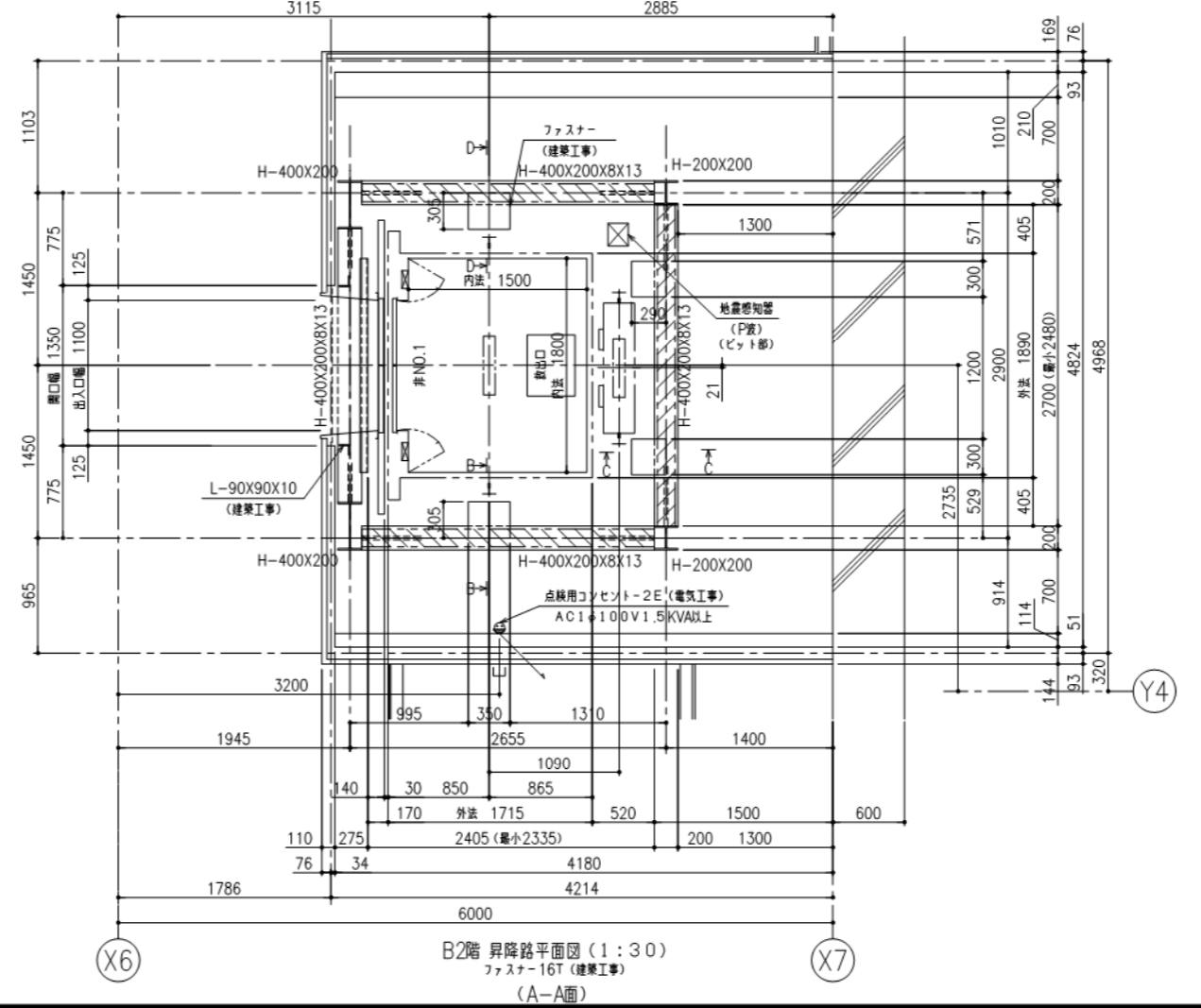
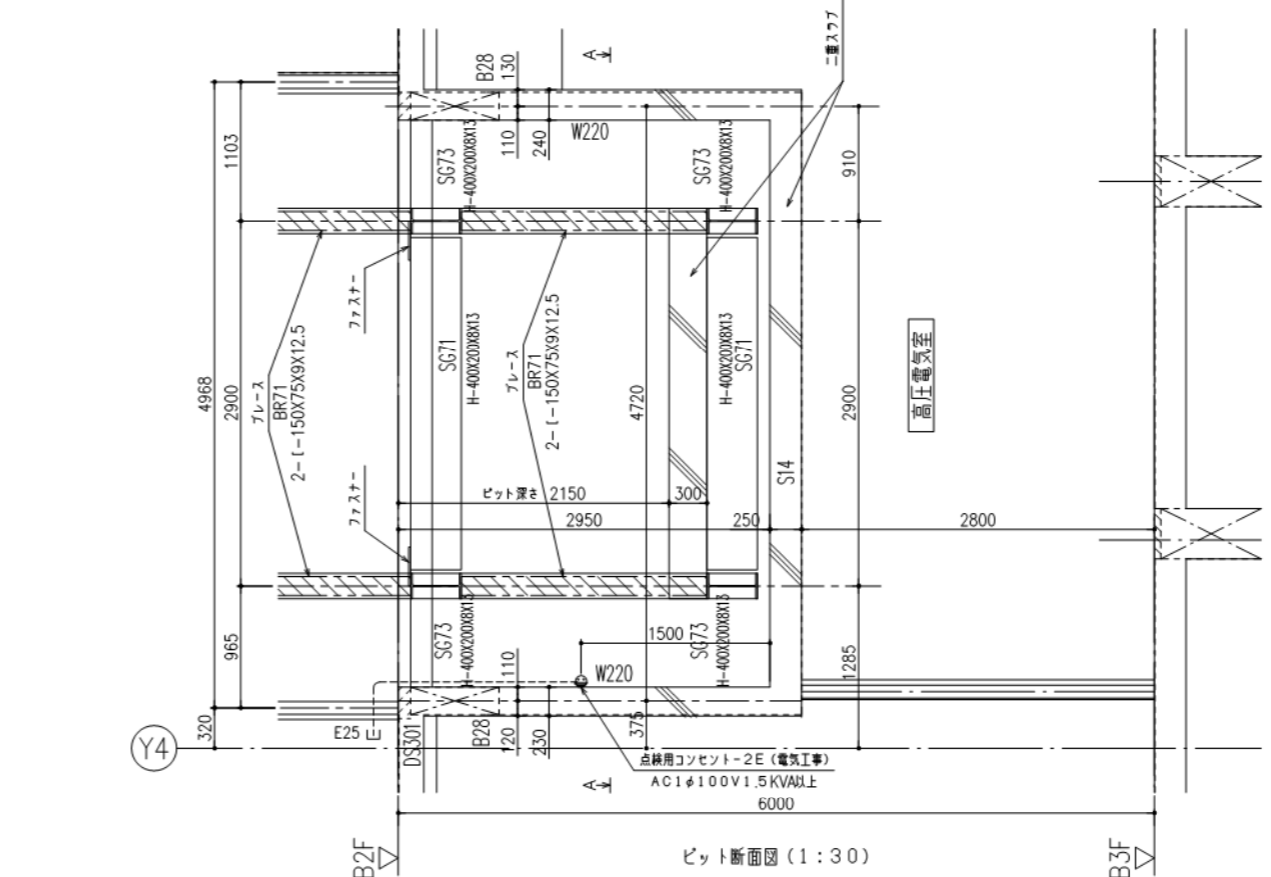
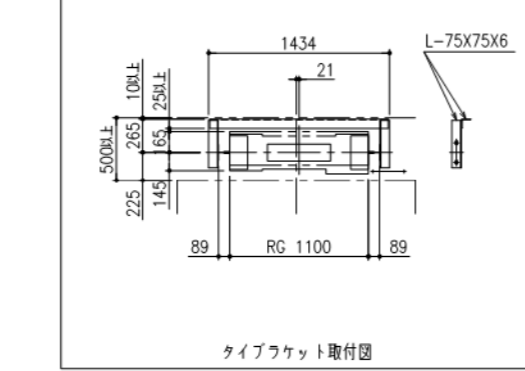
人荷共用エレベーターの荷役制限について
・荷物積み込み質量は、台車を含めて250kg以下/回。

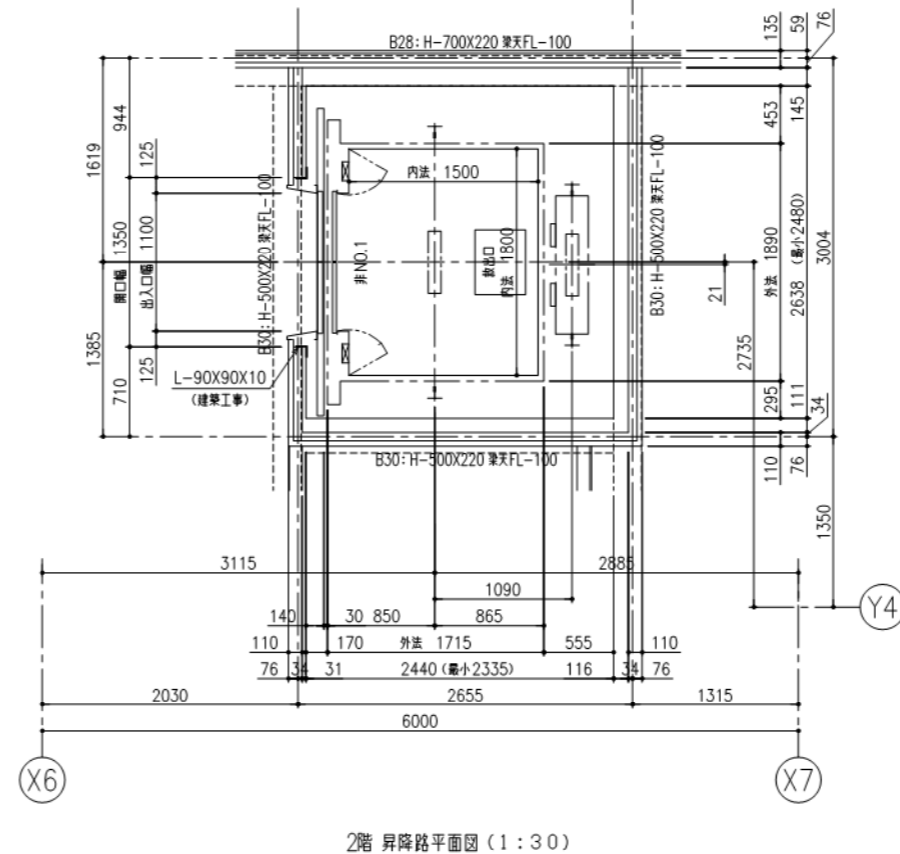
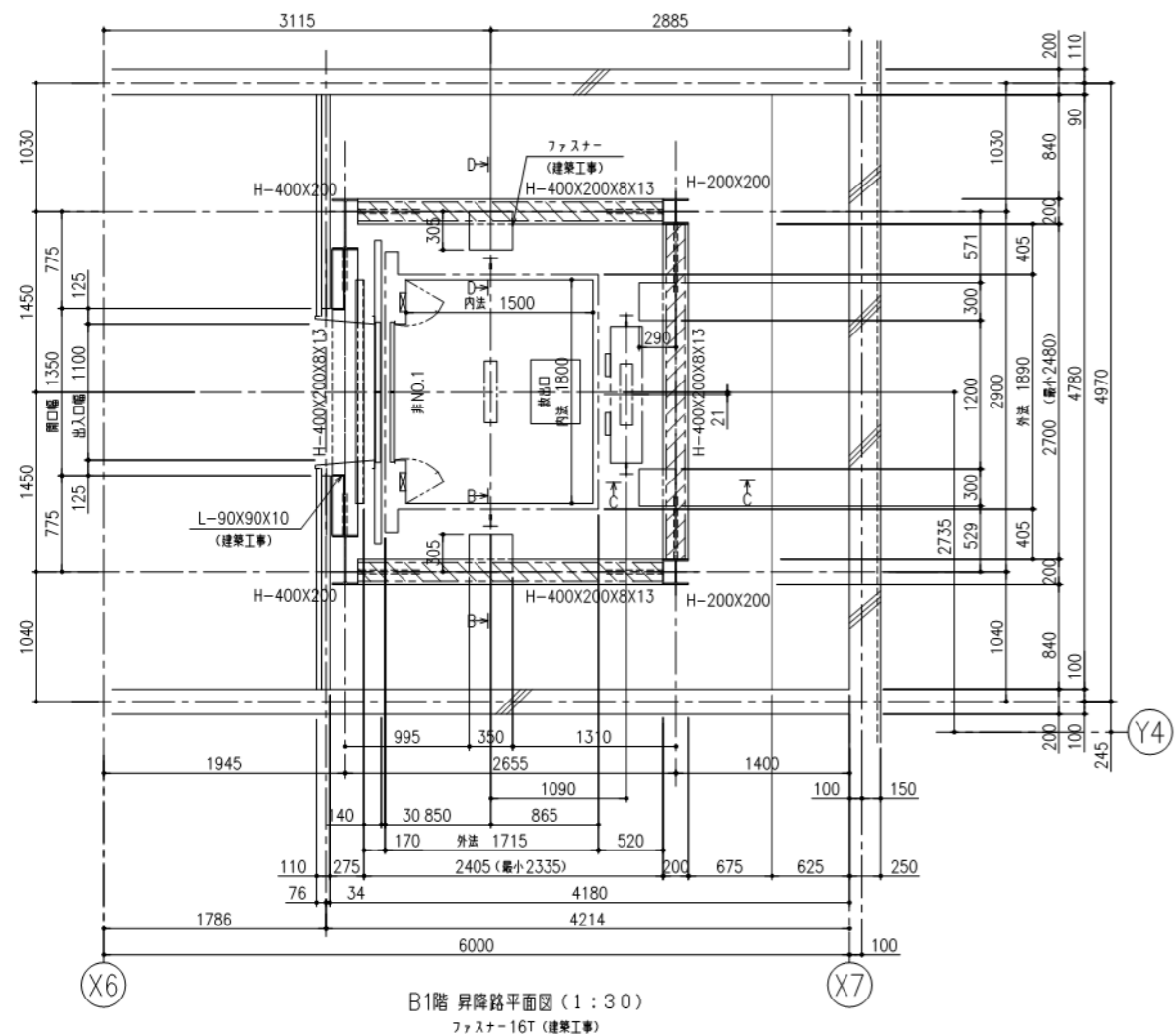
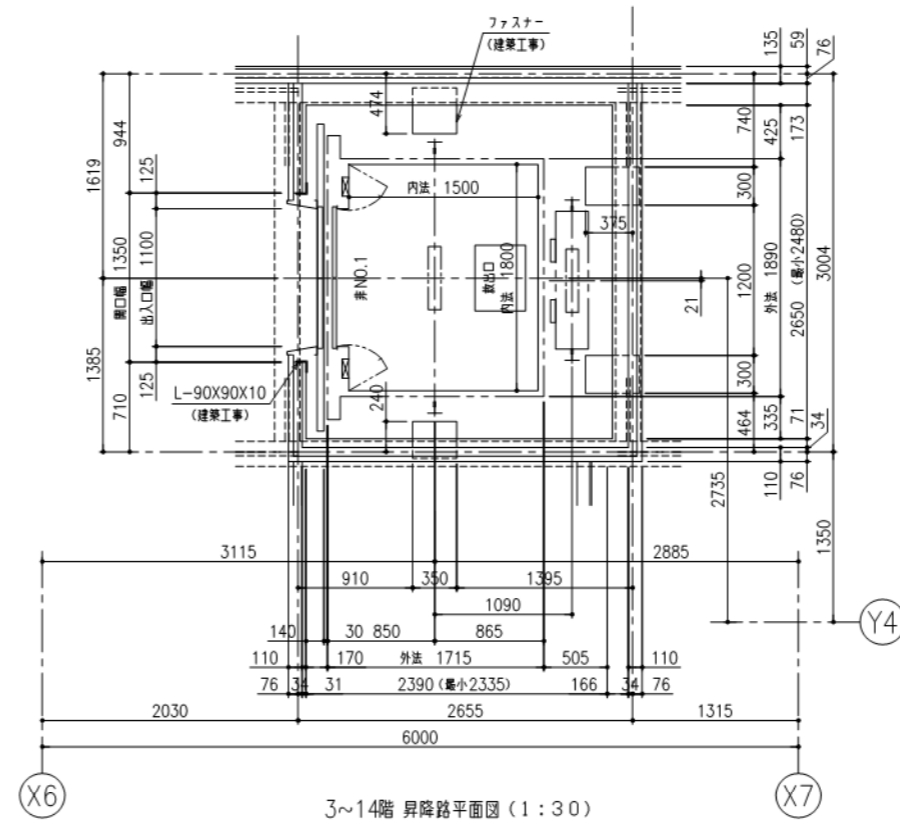
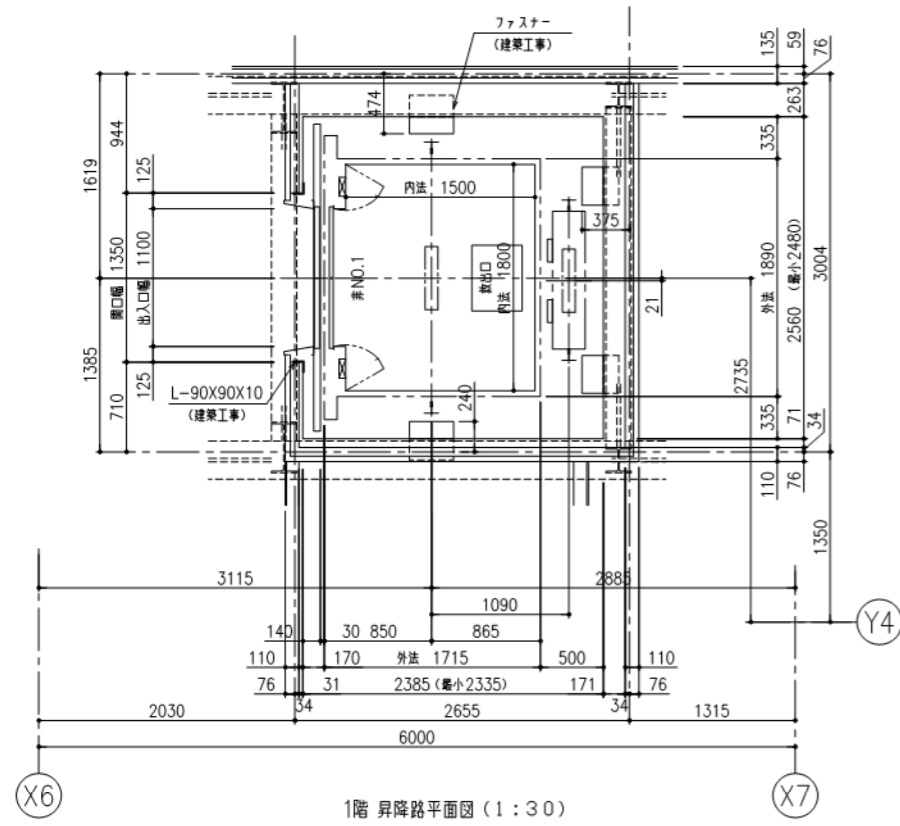
労基法適用(本設用): 一(設置機・設置報告)・(図)

耐震クラス: S09				
ガイドレール 部分重量(N)	かご側		フェート側	
	PX	PY	PX	PY
非NO.1	10200	5100	15550	7800

注) 上記質量により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重	
500kg以上	265
145	145
225	145
89	RG 1100
21	
1434	
L-75X75X6	





中央合同庁舎第8号館整備等事業	新庁舎等	Me-119
	完成図	405
	エレベーター詳細図(17)	414
	目付	14.03.24
	縮尺	2-5 1:30(A1)/1:60(A3)

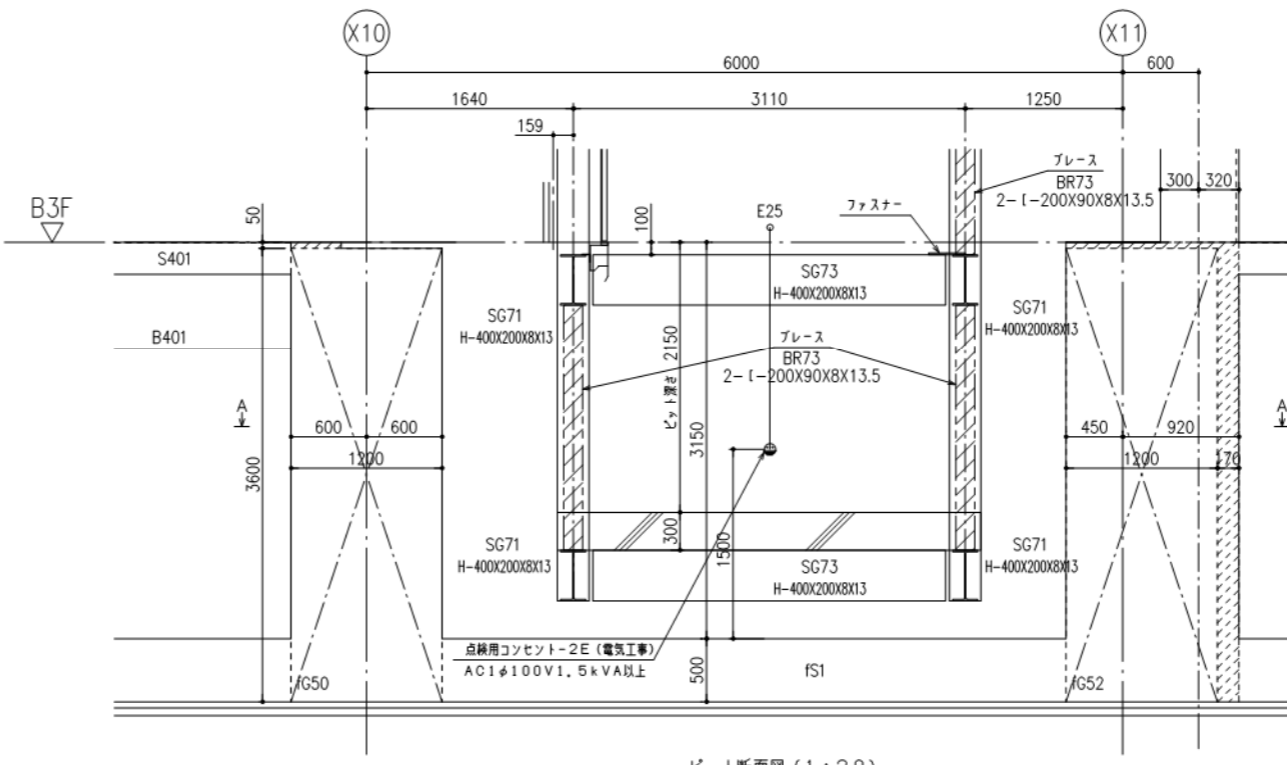
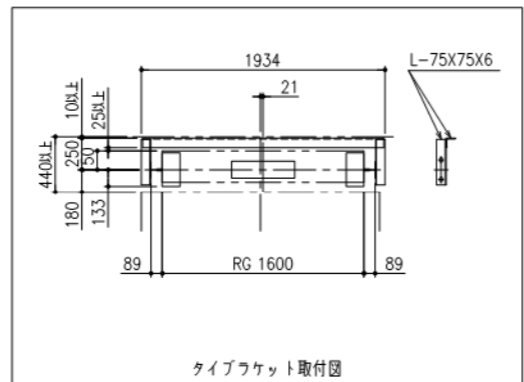
工事区分表				
号機名	非NO.2	項目	工事名	建築 電気 空調 ELV
昇降路	非NO.2	1	昇降路の築造と修繕工事 1) 壁または天井は耐火性能とする 2) 昇降路の壁又は天井の出入口の開口は、任意の5㎡の面にこれと垂直な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと	○
		2	各階出入口まわり壁の穴あけ工事 (出入口、押しボタン、かご位置表示灯など)	○
		3	エレベーター扉付後の壁、床、天井仕上げ修繕工事	○
		4	三方枠、インジケータなど壁面のすまみ埋め工事	○
		5	三方枠、インジケータなど壁面のすまみ蓋工事(ロックアップ詰め)	○
		6	ビッド内防水仕上げ工事	○
		7	ビッド仕上げ面の水平度は1/200以下	○
		8	ビッドが深い場合の埋め戻し工事	○
		9	ビッド点検用アップまたは梯子の設置工事	○
		10	ビッド点検用コンセント設置工事	○
		11	インターホンならびにその他の機器用の配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○
		12	昇降路出入口側内装(敷居下および出入口上部)とかが前縁が125mm以上離れる場合のフェニックスプレート設置工事	○
		13	昇降路内の中継ビーム設置工事(コンクリート間)	○
		14	昇降路内の中継ビーム設置工事(鉄骨間)	○
		15	三方枠、敷居、ホールボタン、インジケータなどの固定用鋼材設置工事	○
		16	レールフケット、ドアハンガ取り付け用鋼材の設置及び錆止塗装工事	○
		17	昇降路の天井部はエレベーターの最上層が異なる場合のビッド内装仕上り修繕工事	○
		18	昇降路の天井部はエレベーターの最上層が異なる場合の天井部仕上げ修繕工事	○
		19	ホコリ防止ゲート設置時のビッド排水工事	○
		20	昇降路前部の発煙知察の設置工事 点検扉は、1.5mm以上の鉄製錠付鋼製扉	○
		21	昇降路前部の発煙知察点検口ELV連絡スイッチ	○
機械室	非NO.2	1	機械室の築造工事	○
		2	機械室および出入口などの壁穴あけ工事または復旧工事	○
		3	機械室の出入口設置工事(鋼製 自閉式 錠錠付)	○
		4	機械室の出入口が屋外に接する場合の庇設置工事	○
		5	機械室に至る階段、通路の設置工事	○
		6	機械室の受電制御盤への動力電源、照明用電源および接地線の引込みならびに錆止め工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○
		7	機械室照明設置工事(停電灯含む)	○
		8	機械室点検用コンセント設置工事 (機械室内出入口側壁に設置)	○
		9	リモートメンテナンス用として電話中継線から機械室・昇降路・客用エレベーターまでの配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○
		10	機械室天井の発煙知察の設置工事 (機械室外部から保守点検可能な構造)	○
		11	機械室の配管およびマニッパーム取付後の機械室床のコンクリート打ちおよび防塵塗装仕上げ工事	○
		12	監視用配管配線(詳細は監視設備仕様書参照)	○
		13	機械室マニッパーム受梁およびスペース設置工事	○
		14	機械室の自然採光用窓が必要な場合の設置工事	○
		15	機械室のガリ設置工事	○
その他	非NO.2	16	機械室の換気扇設置工事	○
		17	天井のフックまたは吊りビーム取付	○
		18	機室出入口取付工事及び復旧工事	○
		19	機械室及び出入口の防音工事(吸音材・エアタイト戸)	○
		20	エレベーター部品搬入経路の確保	○
		21	エレベーター扉付工事用の水、砂、セメントなどの供給	○
		22	エレベーター扉付工事現場場所および材料置場の確保	○
		23	エレベーター扉付工事および運転調整用電力ならびに本設電源に切り替え後の運転調整用電力	○
		24	非常機室・放送用機室・コンピュータ機室などの電源とエレベーター動力用電源の電力系統分離工事	○
		25	エレベーター工事使用の場合の出入口およびかご内養生工事	○
		26	エレベーター工事使用後の調整費用	○
		27	昇降路内取付場の設置工事	○
		28	昇降路または機械室と居室が隣接する場合の居室側防音工事	○
		29	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○
		30	屋内塗装仕上	○
31	昇降路がガラスの場合の養生施工	○		
32	ALC壁目地の補修、セパボルトの撤去	○		
33	鉄骨柱立柱の設置工事(地震時の引っかかり防止)	○		
34	出入口への雨水対策	○		
35	乗場出入口の遮断戸	○		
36	第2機械室への保守点検用通路設置	○		
37	ビッド点検口設置工事	○		
38	非常用エレベーターホール全階の避難経路設置工事	○		
39	非常用エレベーター乗場水勾配、排水溝、グレーチング施工	○		
40	機械室床下の鉄骨の磨り切り施工	○		
41	放送(一般・非常)用配管配線 引込み位置:機械室・昇降路	○		
42	自家発の商用電源専用接続の支給 引込み位置:機械室・昇降路・監視盤	○		
43	火災警報用線路の支給 引込み位置:機械室・昇降路・監視盤	○		
44	防犯カメラ用同軸ケーブルの配線 引込み位置:機械室制御盤	○		
45	乗場の防炎スイッチ連動接点(C接点)支給	○		

電気設備	
号機名	非NO.2 (予備電源付:自家発電用(照明、換気扇))
動力用電源	AC-GC 3φ 400V 50Hz 線サイズ×1回路 (FPT) 線サイズ (mm ²) 22 36 60 最大引込距離 (m) 104 173 257 MCCB容量 75A トランス容量 31kVA 起動KVA 98kVA
照明用電源	AC-GC 1φ 100V 50Hz 5.5mm ² × 1回路 アース線 14mm ² (C種) インターホン用配管配線 HP 0.9-7P リモートメンテナンス用配管配線 HP 0.9-1P、配管サイズφ25 ビッド点検用コンセント AC 100V 15A以下 × 1個 (防水仕様) (ビッド床面よりH=1500以下の出入口付近に設置)
機械室点検用コンセント	AC 100V 15A以上 (機械室出入口の周囲に設置)
自家発動力用電源	発電、自家発電切替後は、建築電気設備欄で設置 ※自家発電が確立した後に切り替わる回路 起動入力 非NO.2 118kVA エレベーター起動時 17%以内 エレベーター起動後の電圧降下 起動後0.5秒以内に10%以内 自家発電機 ダンパー巻線付
一般非常放送用スピーカー用配管配線	HP 1.2-3C
監視盤用配管配線	FP1.2-20C×1, HP0.9-20P×1
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み

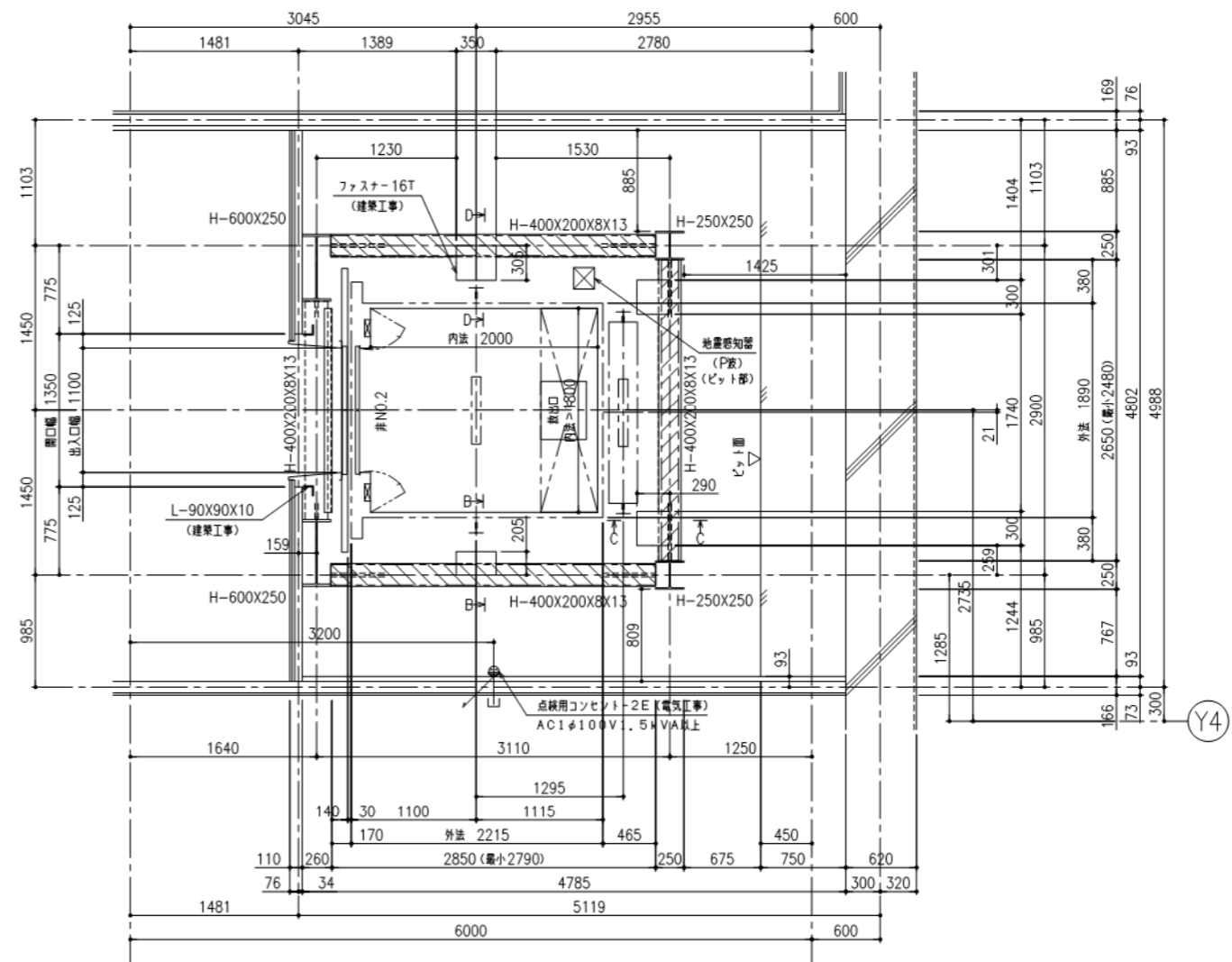
労基法適用(本設用): 有 (設置届・設置報告)・(無)

換気設備	
号機名	非NO.2
機械室放熱量	5600W
所要換気量	2300m ³ /h
換気扇	直径 c m (鋼板製 FDT付、サーモスイッチと連動) (床面から下部高さ 1800 未満の場合は保護ガード付とする)
ガリ	W× H (鋼板製 FDT付 防虫網付)
注意事項	機械室の最高室温を40℃以下に保つ換気設備を対角位置に2箇所設置

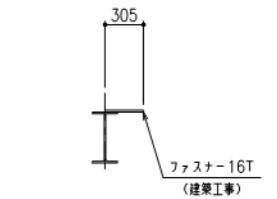
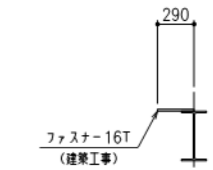
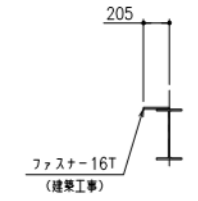
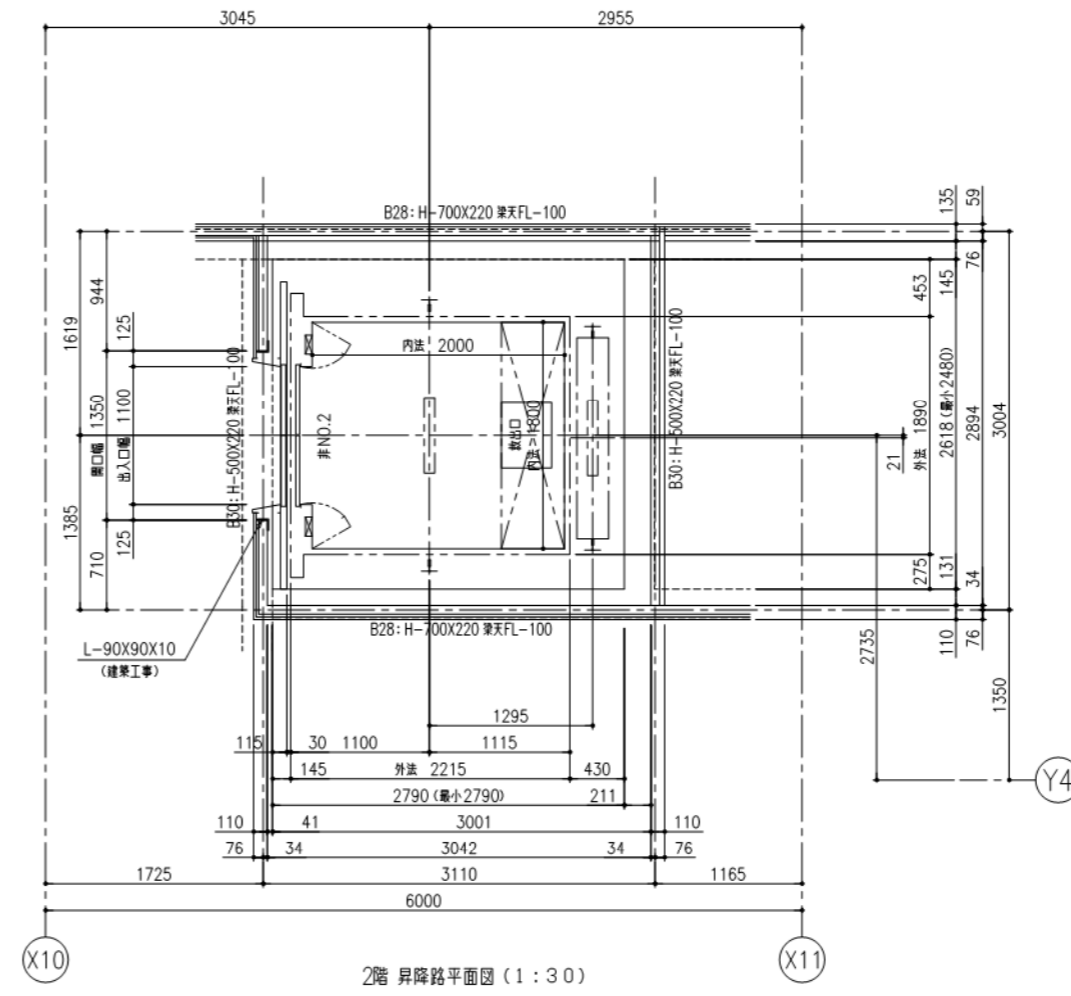
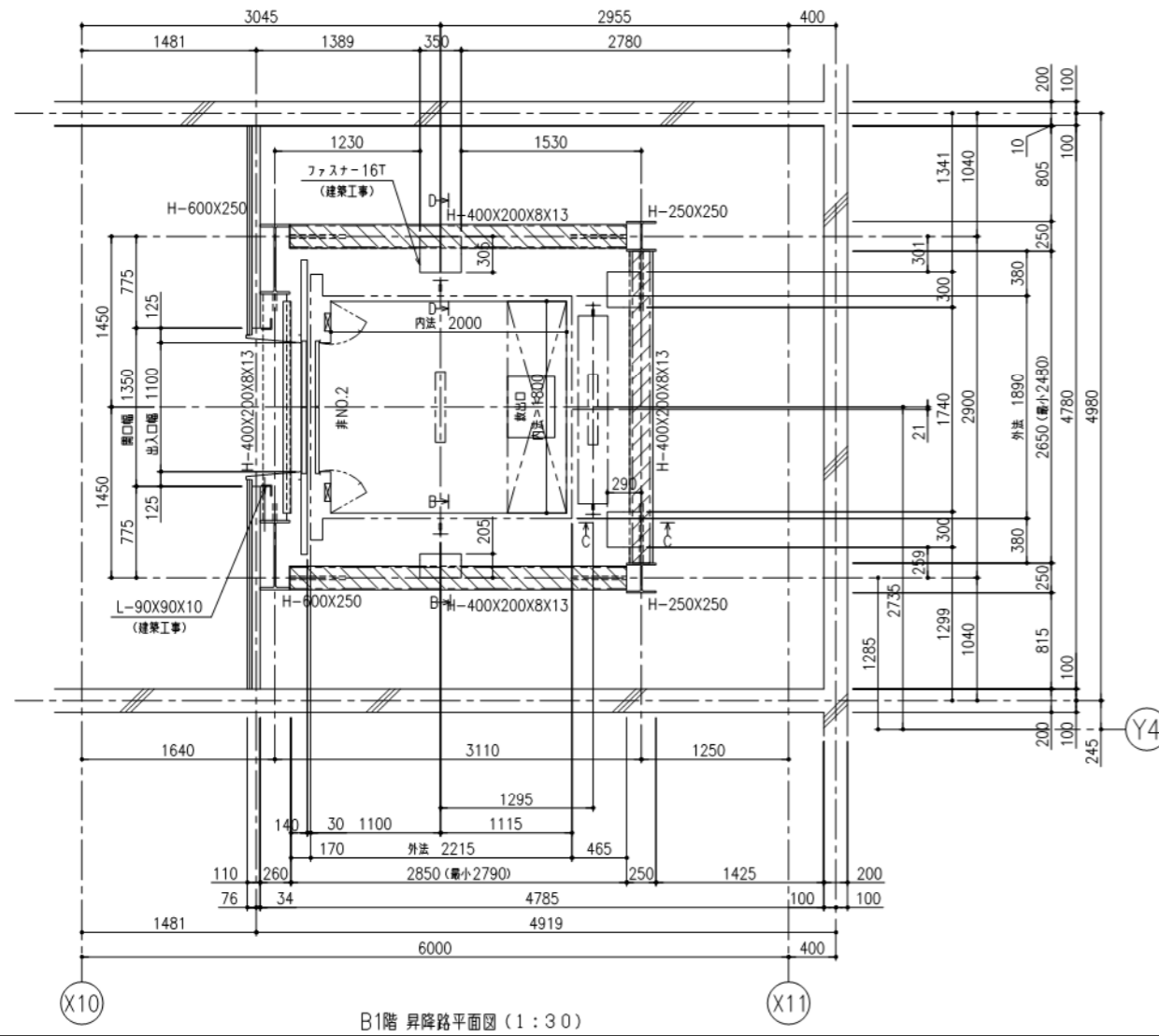
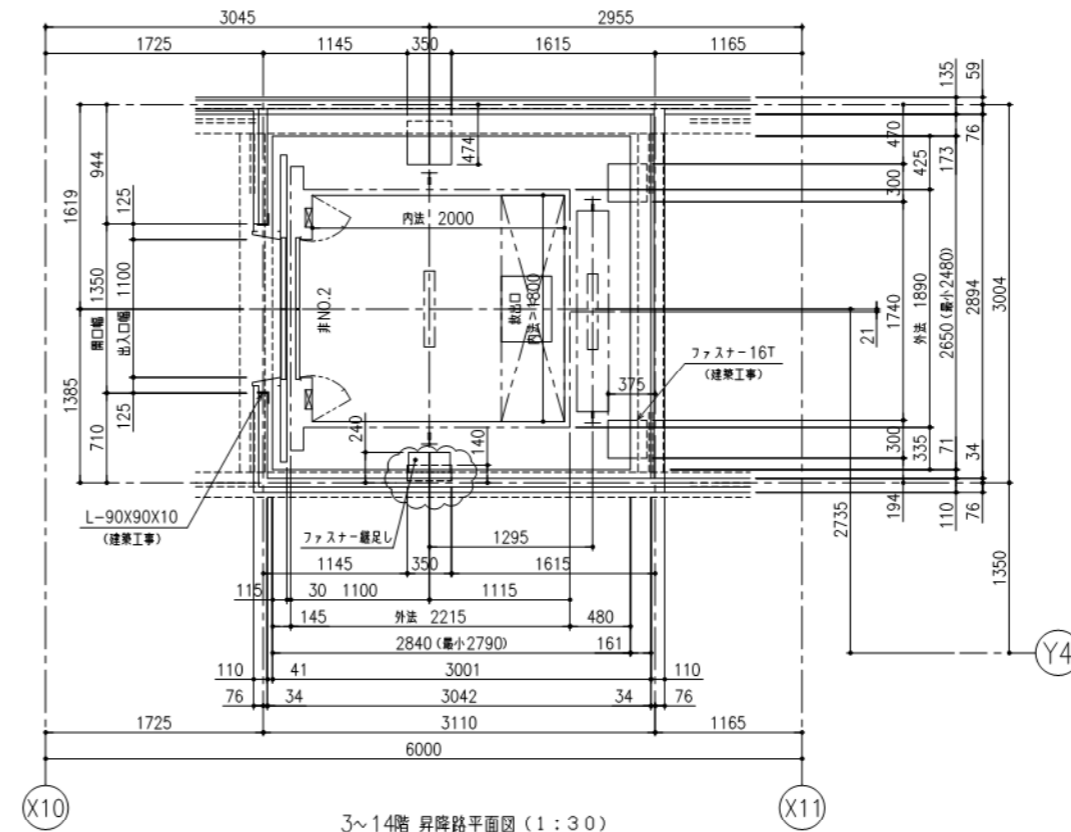
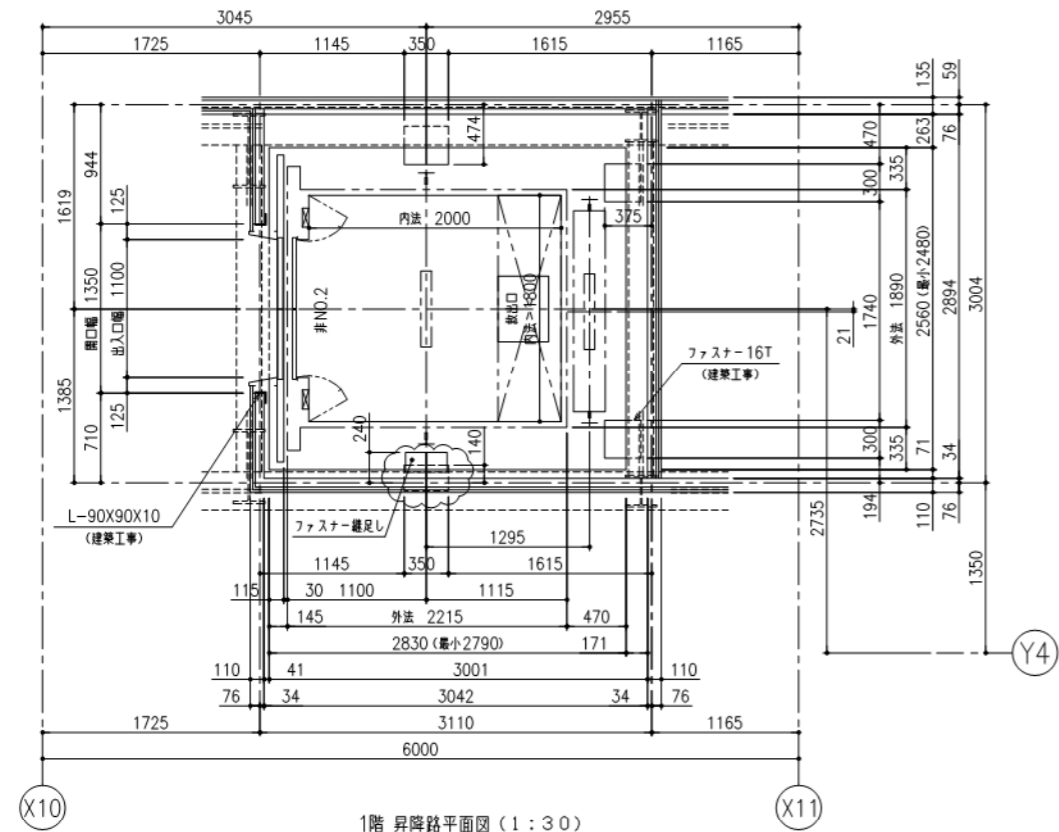
人荷共用エレベーターの荷役制限について
・荷物積み込み質量は、台車等を含みで250kg以下/回。



ピット断面図 (1:30)



B3, B2階 昇降路平面図 (1:30)
(A-A面)



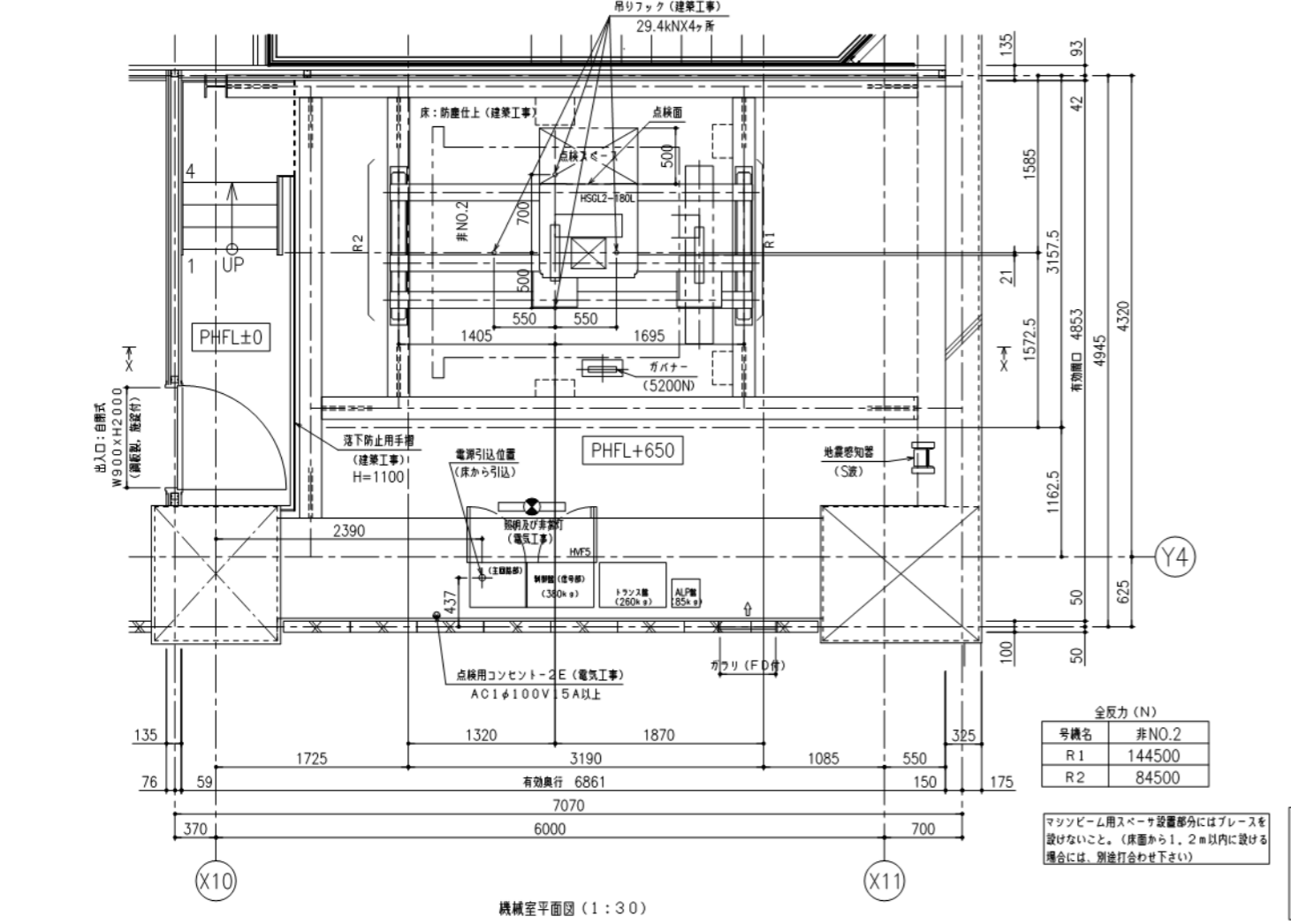
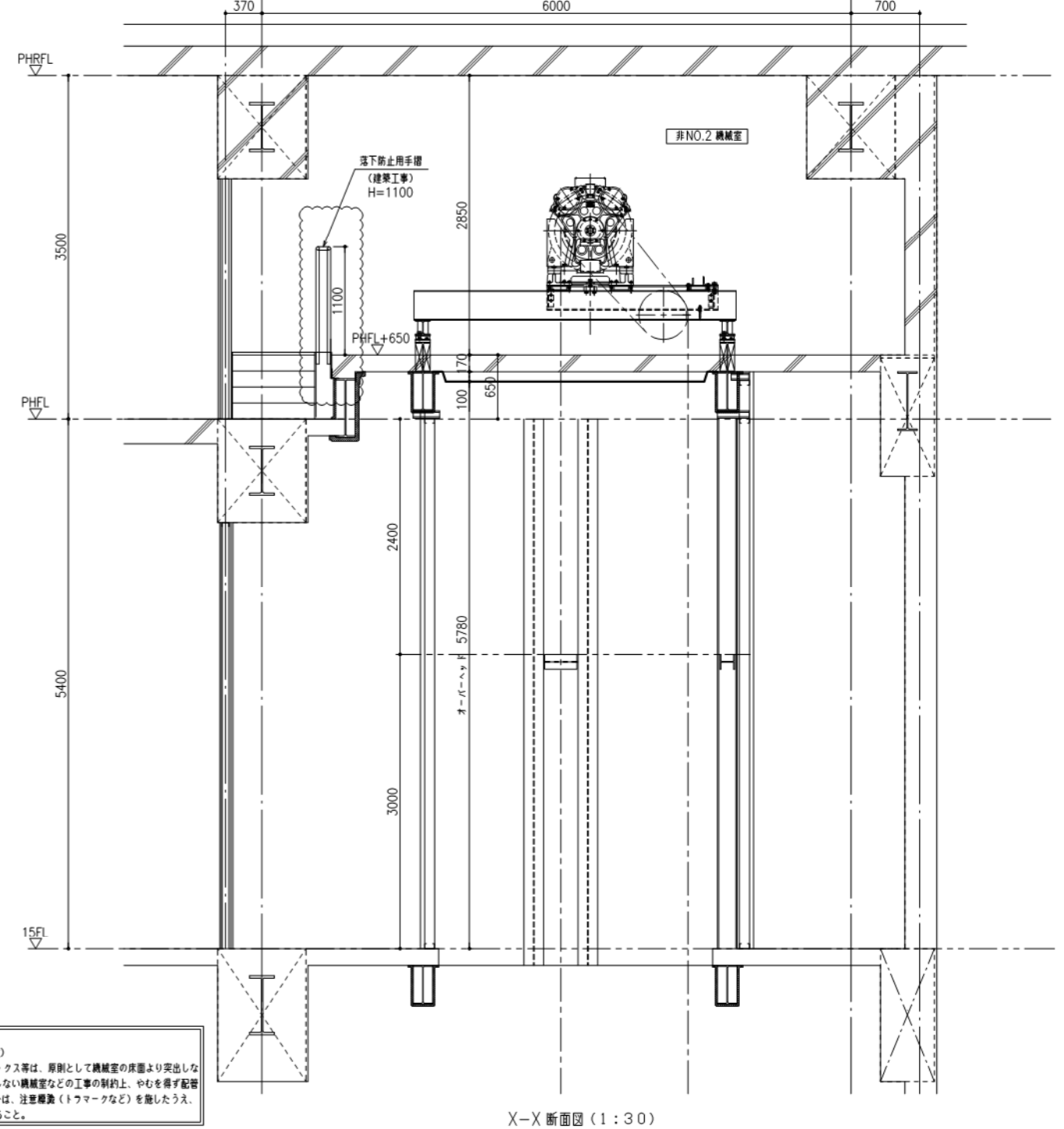
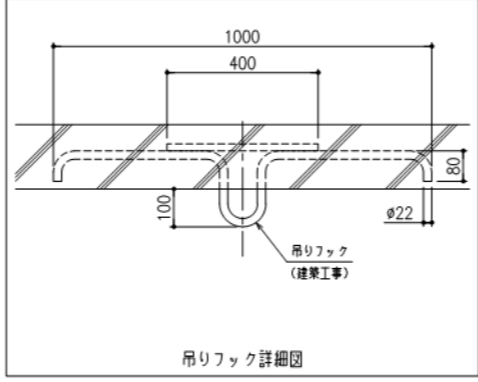
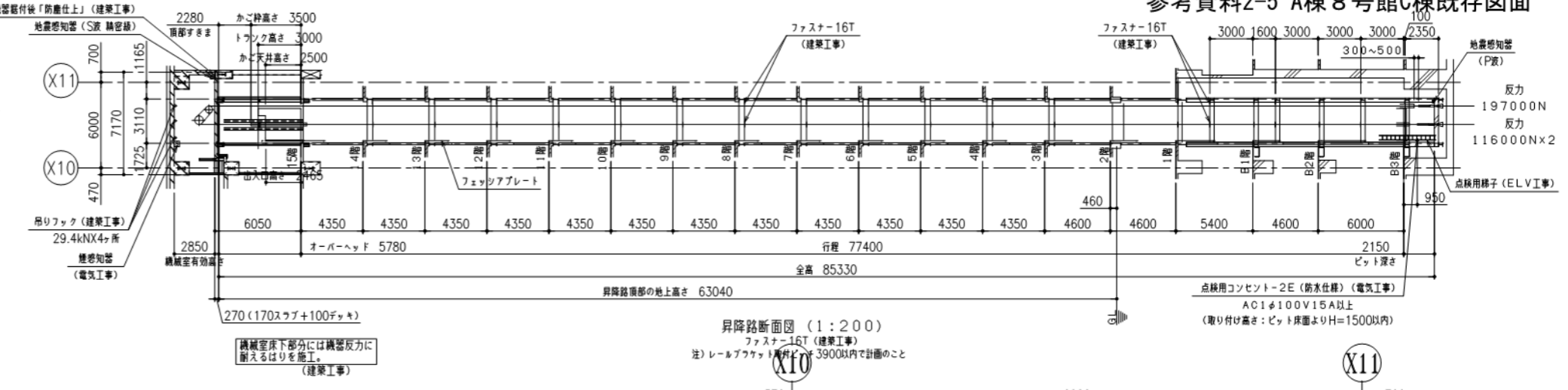
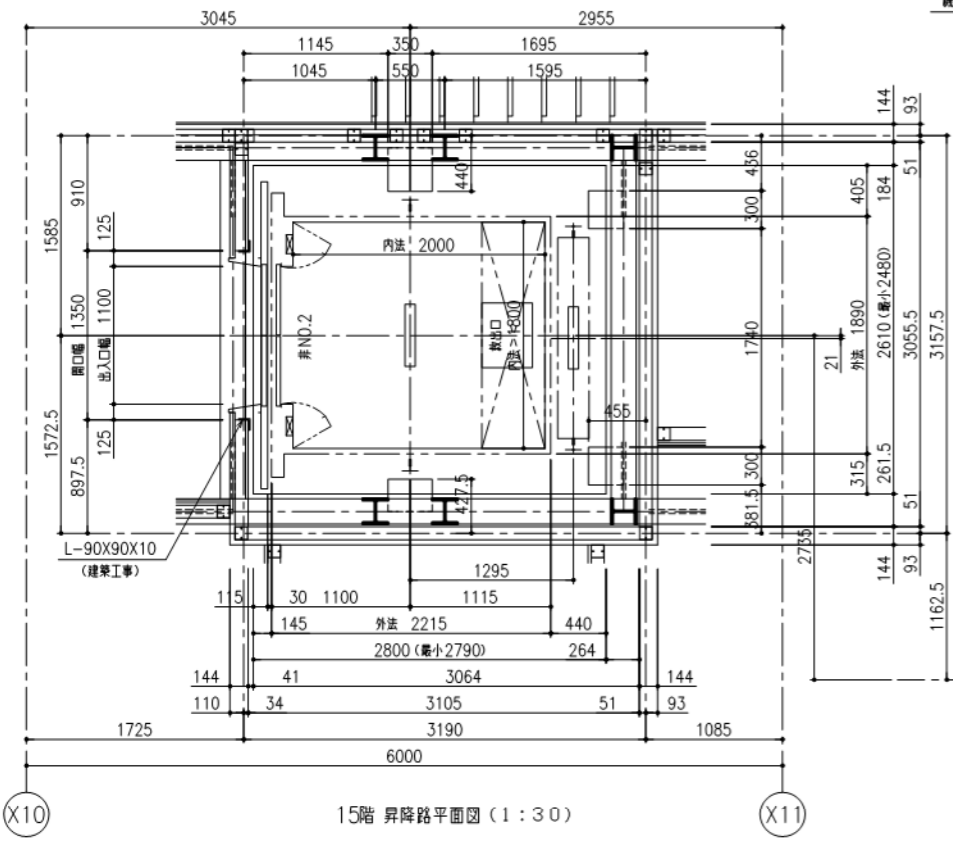
耐震クラス: S09



ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
非NO.2	13250	6650	19800	9900

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重

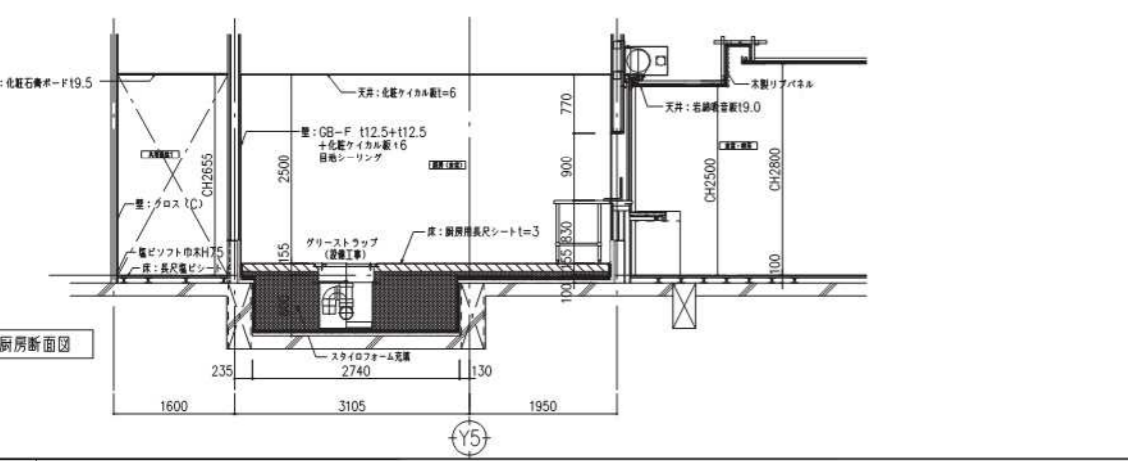
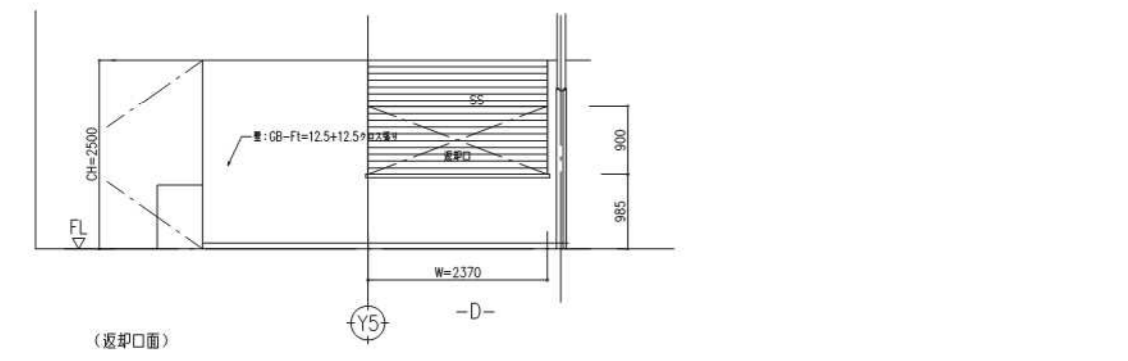
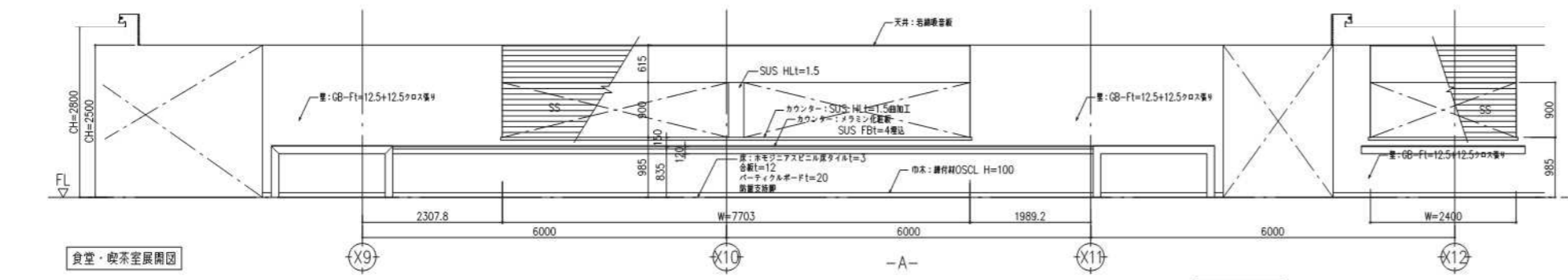
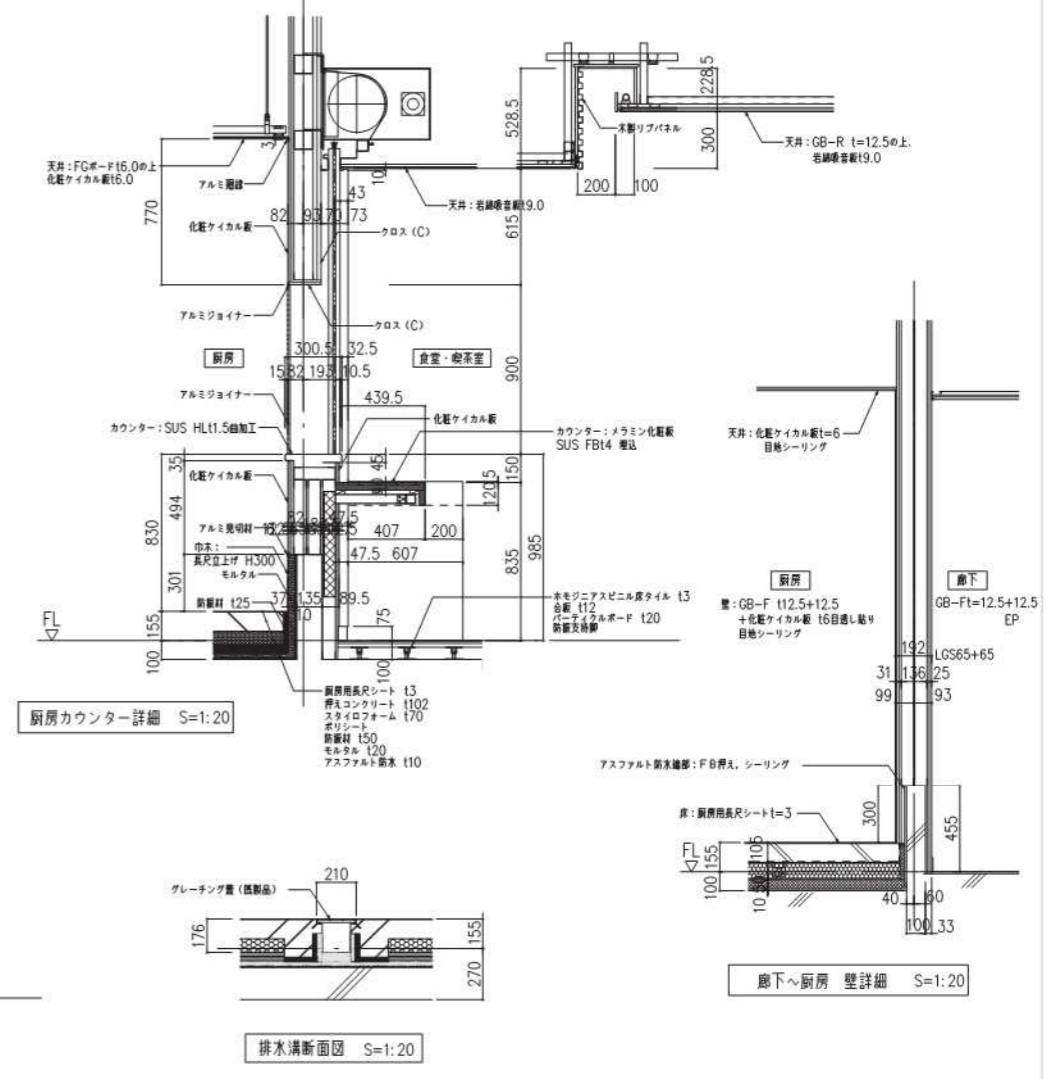
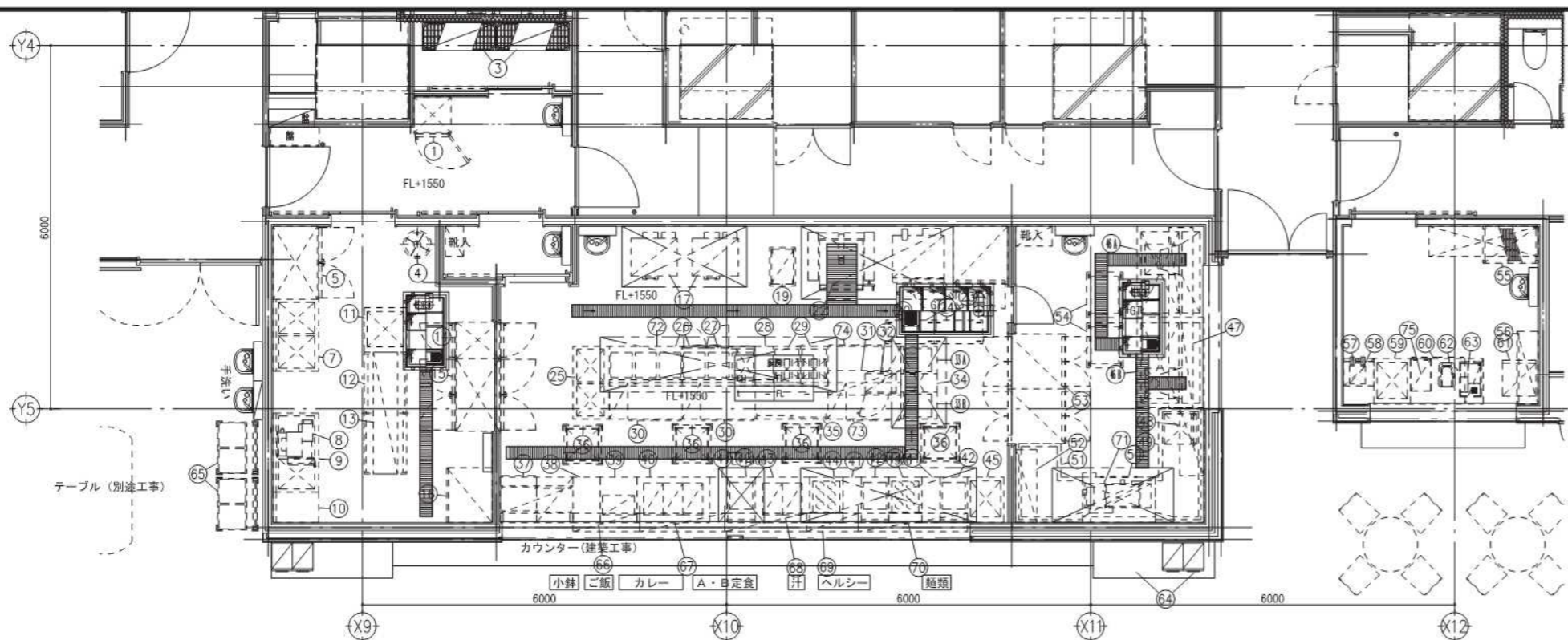


全反力 (N)

号機名	非NO.2
R1	144500
R2	84500

マシンルーム用スベア設置部分にはブレースを設けないこと。(床面から1.2m以内に設ける場合には、別途打合わせ下さい)

配管設備の施工について
 【参考】昇降機技術基準の解説(2002)
 電気配管、フロアダクト及びプルボックス等は、原則として機械室の床面より突出しないよう施工すること。シンダーを打設しない機械室などの工事の制約上、やむを得ず配管ダクト等が床面より突出してしまう場合は、注意標識(トママークなど)を施したうえ、保護カバー(鋼板製)を強固に取付けること。



No.	品名	MODEL	寸法(mm)	設置口(A)	ガス	電気	冷排水()	備考
			幅 奥行 高さ	幅 高さ	(A) (B) (C) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	14100V 14200V 14300V 14400V 14500V 14600V 14700V 14800V 14900V 15000V 15100V 15200V 15300V 15400V 15500V 15600V 15700V 15800V 15900V 16000V		
1	給食用冷凍庫	FRF6165J-KS	610 650 1950	1			0.383	標準品 300mm (標準品+4mm)
2	次 燈							
3	ネオシェルフ	NNS12461954	1214 457 1895	2				標準品 標準SUS304
4	水圧洗浄機	FRW15W	4450 769 800	20	32			
5	冷凍冷蔵庫	FR1260FJ3	1200 800	1			0.402	標準品 700mm 標準 227mm 標準品+2mm
6	次 燈							
7	二層シンク		1200 750 800	1	15x2 15x2 50x2			
8	フードスライサー	(MG-201)	646 769 803	1	15		0.6	標準品
9	スライサーシンク		1300 750 650	1	15	50		
10	台		500 750 800	1				
11	一層シンク		700 750 800	1	15	15	50	
12	台下戸棚		2000 700 800	1				
13	上棚		2000 400 181	1				
14	冷凍庫 (高層)	(FR6185WJ)	610 850 1950	1			0.370	標準品 310mm 標準品+2mm
15	冷凍庫 (高層)	(FRF1285WJ3)	1200 850 1950	1			0.801	標準品 1000mm 標準品+2mm
16	器具洗浄機	(FSC0975)	900 750 1800	1			0.74	
17	電気自動洗濯機	FERC18	760 725 1280	2			19.5x2	標準品 1310mm 標準品+2mm 標準品+2mm
18	次 燈							
19	ホテルパン用カート		425 630 1570	1				12層
20	コンピオープン (D.U.O.)	FCCMP61/FCCMP61	853 889 1545	1	20x2 50x2		10.1x2	標準品 1170mm 標準品 1170mm 標準品+2mm
21	次 燈							
22	電気ブレンジンガン	FBPSE	1090 960 850	1	15	15	9.0	G 標準品 750mm
23	電気消毒保管庫	FEDW20S	900 950 1900	1	25		9.40	G 標準品 700mm 標準品 200mm 標準品+2mm
24	移動台		800 400 800	2				
25	二層シンク		1200 600 850	1	15x2 15x2 50x2			
26	I Hコンロ	FK1260150C	1200 600 285	2			5.0x6	G 標準品 700mm 標準品+2mm
27	低コールドテーブル	(FC456050C)	1200 600 585	1			0.20	G 標準品 700mm 標準品+2mm
28	台		300 600 850	1				
29	I Hフライヤー	FFS176	450 600 850	2			6.00x2	G 標準品 1700mm 標準品 200mm 標準品+2mm
30	コーキアスター (モニター付)	FR1260UP	1200 600 850	2	50x2		0.119x2	G 標準品 1200mm 標準品 200mm 標準品+2mm
31	上棚		1200 400 181	1				
32	電子レンジ	NE-7106P	510 360 308	1			1.26	標準品
33 A	I Hローレンジ	(FC456050C)	450 600 450	1			5.0	G 標準品 700mm 標準品+2mm
33 B	I Hローレンジ	(FC456050C)	450 600 450	1			5.0	G 標準品 700mm 標準品+2mm
34	台		300 600 850	1				
35	台下戸棚		1200 600 850	1				
36	ラックディスペンサーカート	FRMC120	620 620 850	4			0.4	標準品 1200mm 標準品 200mm
37	コールドユニット		1200 750 1700	1			0.4	標準品 1200mm 標準品 200mm
38	台		450 750 800	1				
39	ウォーマーテーブル	FWT50675F	600 750 800	1	15	25	1.20	スタンダードタイプ

No.	品名	MODEL	寸法(mm)	設置口(A)	ガス	電気	冷排水()	備考
			幅 奥行 高さ	幅 高さ	(A) (B) (C) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	14100V 14200V 14300V 14400V 14500V 14600V 14700V 14800V 14900V 15000V 15100V 15200V 15300V 15400V 15500V 15600V 15700V 15800V 15900V 16000V		
40	ウォーマーテーブル	FWT51275LF	1200 750 800	1	15	25	3.60	スタンダードタイプ
41	台		300 750 800	3				
42	I Hローレンジ		450 750 450	3			5.0x3	G 標準品 700mm 標準品+2mm
43	ウォーマーテーブル	FWT50975LF	900 750 800	1	15	25	2.40	スタンダードタイプ
44	I H炒り器	(MNB-SS09H)	550 750 800	1	15x2 25x2		12.0x2	G 標準品 700mm 標準品+2mm
45	一層シンク		600 750 800	1	15	15	50	
46 A	シャワーシンク		1500 1100 800	1	15	15	50	0.1
46 B	シャワーシンク		1500 1100 800	1	15	15	50	0.1
47	上棚		3000 400 181	1				
48	ラックシェルフ		1100 400 181	1				
49	ソイルドテーブル		1870 800 850	1	15	15	50	
50	コンベアタイプ洗浄機	FND12RRE	1200 730 1350	1	15	15	40	11.85
51	クリーンテーブル		1300 1100 850	1				
52	上棚		1200 350 300	1				
53	電気消毒保管庫	(FEDW20)	900 950 1900	2	25x2		9.40x2	標準品 700mm 標準品 200mm 標準品+2mm
54	移動水切台		750 600 800	2				
55	シェルフ (ベンチ4段)	CSU44367V	910 610 1830	1				
56	格戸扉		1200 350 620	1				
57	アイスメーカー	SIM-S3500	500 450 800	1	15	50	0.24	標準品 15.5kg
58	ボールディスペンサー	FBH-45W1	272 288 555	1			0.2	
59	一層シンク		600 750 800	1	15	15	50	
60	コーキアスター (モニター付)	FR1275JPF	1200 750 800	1			0.119	標準品 257mm
61	ソフトクリーム製造機	EDS-055FC-W2	555 590 690	1			0.130	
62	ソフトアイスクリームディスペンサー	FSD18 (フューチャー)	280 410 610	1			0.07	
63	コーキアスター	SDM-ESP2	360 575 700	1	15		1.225	
64	ディスペンサー	SKY-F128MP	340 445 650	2	15x2 40x2		1.1x2	標準品 標準品付
65	トレイディスペンサー	FTMC28W	840 650 892	2				標準品 標準品 160x200mm
66	スニーズガード		1100 300 300	1				標準品 標準品
67	スニーズガード		1400 300 300	1				標準品 標準品
68	スニーズガード		1350 300 300	1				標準品 標準品
69	スニーズガード		850 300 300	1				標準品 標準品
70	スニーズガード		1800 300 300	1				標準品 標準品
71	電気ブレンダー	(FB40E)	1090 460 580	1	15	25	40.0	標準品 標準品
72	台		1200 600 585	1				
73	コーキアスター (モニター付)	FRF1260JPF	1200 600 850	1			0.315	標準品 190mm
74	コーキアスター (モニター付)	FRF1260JPF	1200 600 850	1			0.119	標準品 200mm
75	フードウォーマー	FFW3454A	340 540 285	1			1.00	標準品 1.1/1 1層

■既存施設の概要

建物名称	構造・階数	建築面積	容積対象延床面積
A棟	RC -6-2 塔屋2	2,624.03㎡	18,384.53㎡
8号館	RC -15-3 塔屋1	4,169.53㎡	47,034.35㎡
C棟	RC -1-2	50.20㎡	466.22㎡
門衛所 1	LS -1	13.46㎡	9.16㎡
門衛所 2	LS -1	8号館に含む	8号館に含む
門衛所 3	LS -1	6.31㎡	4.86㎡
門衛所 4	LS -1	6.75㎡	6.75㎡
駐輪場	LS -1	23.65㎡	0.00㎡
計		6,893.93㎡	65,905.87㎡

※ 1 既存庁舎の施設概要は中央合同庁舎第8号館の第3回計画変更時（平成26年2月）の数値

「建築基準法の一部を改正する法律（平成26年法律第54号）」施行前のため、EVは容積対象に含む。